

岐阜県感染症発生動向調査年報

2022 年（令和 4 年）

岐阜県保健環境研究所

## 目次

I	感染症発生動向調査事業の概要	1
II	感染症発生動向調査結果	
1	全数把握対象感染症	3
(1)	一類感染症	3
(2)	二類感染症	3
(3)	三類感染症	4
(4)	四類感染症	5
(5)	五類感染症	8
(6)	新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症	13
2	定点把握対象の五類感染症	14
(1)	インフルエンザ定点	14
(2)	小児科定点	15
(3)	眼科定点	25
(4)	基幹定点	27
(5)	性感染症定点	35
3	感染症法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症	39
	集計表	40

## I 感染症発生動向調査事業の概要

感染症発生動向調査は、平成11年4月に施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」において感染症対策の主要な柱の一つとして位置づけられた。調査内容は、感染症の発生情報の把握・分析と結果の情報提供・公開を行うことであり、岐阜県においては国の定める「感染症発生動向調査事業実施要綱」に基づき「岐阜県感染症発生動向調査事業実施要領」を定め、保健環境研究所内に岐阜県感染症情報センター（岐阜県の基幹地方感染症情報センター）を設置し、医療機関協力の下で、本事業を実施している。

### 1 調査対象疾患

本事業では、患者を診断したすべての医師が届出を行う全数把握対象感染症90疾患（一～四類感染症、五類感染症の一部、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症）と、指定届出機関が報告を行う定点把握対象感染症25疾患（五類感染症の一部及び感染症法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症）を対象としている（2021年12月31日時点）。

なお、「新型コロナウイルス感染症」は、2021年2月13日から、「新型インフルエンザ等感染症」に追加された。

### 2 指定届出機関

定点把握対象感染症の報告を行う指定届出機関（患者定点）は、インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、基幹定点、性感染症定点及び疑似症定点からなり、各定点の指定数は下表のとおりである。また、患者定点の中から病原体定点を選定し、病原体検索のため検体の提供を受けている。

表 指定届出機関の指定数（2022年12月31日時点）  
（数字は患者定点の数、カッコ内の数字は病原体定点の数）

定点種別	全県	保健所							
		岐阜市	岐阜	西濃	関	可茂	東濃	恵那	飛騨
インフルエンザ定点	87 (10)	14 (2)	17 (1)	15 (2)	8 (1)	8 (1)	8 (1)	7 (1)	10 (1)
小児科定点	53 (6)	9 (1)	10 (1)	9 (1)	5 (1)	5	5 (1)	4	6 (1)
眼科定点	11 (2)	2	2 (1)	3	-	1	1	1 (1)	1
性感染症定点	15	3	2	3	1	2	2	1	1
疑似症定点	12	4	2	1	1	2	1	0	1

定点種別	全県	圏域				
		岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
基幹定点	5 (5)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)

### 3 患者情報の収集

患者情報は、感染症発生動向調査システムにより、全数把握対象感染症は診断後直ちに（侵襲性髄膜炎菌、風しん及び麻疹を除く五類感染症は7日以内）、定点把握対象感染症は週または月単位で、医療機関から保健所を通じて岐阜県感染症情報センターで収集している。また、収集した情報は、中央感染症情報センター（国立感染症研究所）に報告している。

### 4 病原体情報の収集

病原体定点から提供される検体や、医療機関等で患者から分離された病原体を収集し、岐阜県保健環境研究所または岐阜市衛生試験所において検査を実施し県内の病原体情報を収集している。

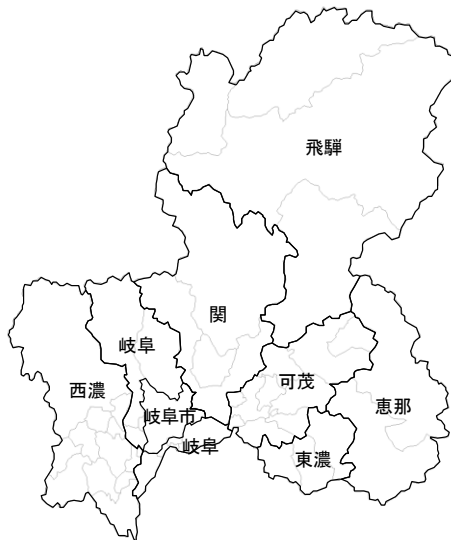
収集した情報は、感染症発生動向調査システムにより中央感染症情報センターに報告している。

## 5 情報の解析・発信

収集した情報は週単位で集計・解析し、「岐阜県感染症発生動向調査週報」としてホームページに公開し、県内の医療機関、保健所、教育委員会等の関係機関に提供している。また、保育所や高齢者施設等の福祉施設や県民に対して、感染症の発生動向や予防方法をわかりやすく解説した「ぎふ感染症かわら版」を発行し、医療関係者に対しては、より専門的に「医療関係者向け疫学情報」を適時HPに掲載している。

さらに、学識経験者、医療関係者、行政関係機関職員等で構成される岐阜県感染症予防対策協議会 感染症発生動向調査部会を月1回開催し、収集した情報の解析・評価を行うとともに情報共有を図っている。

(参考) 保健所区分



医療圏	保健所	市町村
岐阜	岐阜市	岐阜市
	岐阜	羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町、北方町
西濃	西濃	大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町
中濃	関	関市、美濃市、郡上市
	可茂	美濃加茂市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町
東濃	東濃	多治見市、瑞浪市、土岐市
	恵那	恵那市、中津川市
飛騨	飛騨	高山市、飛騨市、下呂市、白川村

## II 感染症発生動向調査結果

2022年に感染症発生動向調査において得られた患者情報および病原体情報は次のとおりであった。

なお、全数把握対象感染症および週報告対象の定点把握対象感染症については、2022年第1週～第52週（2022年1月3日～2023年1月1日）に、月報告対象の定点把握対象感染症については、2022年1月1日～12月31日に診断された患者を集計対象とした。

また、病原体情報は、届出症例の検体について岐阜県保健環境研究所または岐阜市衛生試験所において実施した検査結果を示し、届出症例以外の疑い症例等を含む病原体検査実施状況については、巻末の集計表に示した。

### 1 全数把握対象感染症

#### (1) 一類感染症

一類感染症の報告はなかった。

#### (2) 二類感染症

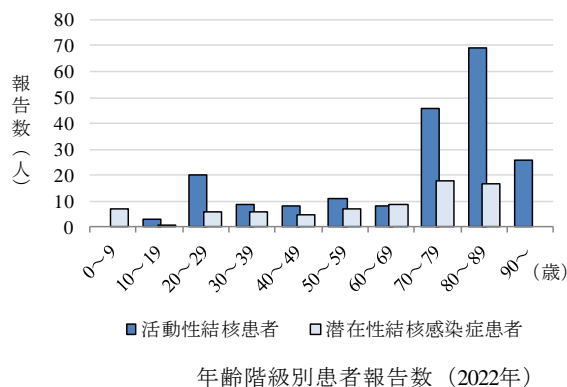
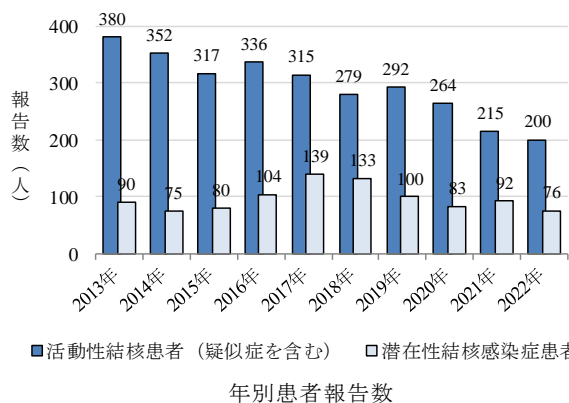
結核 276 例の報告があった。

#### a. 結核

##### 患者情報

2022年の患者報告数は276例で、患者（活動性結核）が200例、無症状病原体保有者（潜在性結核感染症）が76例であった。活動性結核、潜在性結核感染症ともに報告数は前年（活動性結核215例、潜在性結核感染症92例）より減少した。活動性結核の病型は、肺結核（肺外結核の併発を含む。）が143例（71.5%）、肺外結核が57例（28.5%）であった。

活動性結核患者の年齢階級は高齢者が大半であり、70歳以上で全体の70.5%、80歳以上で全体の52.0%を占めた。また、20～30歳代の患者の9割以上が外国出生者であった（結核登録者データより）。



### (3) 三類感染症

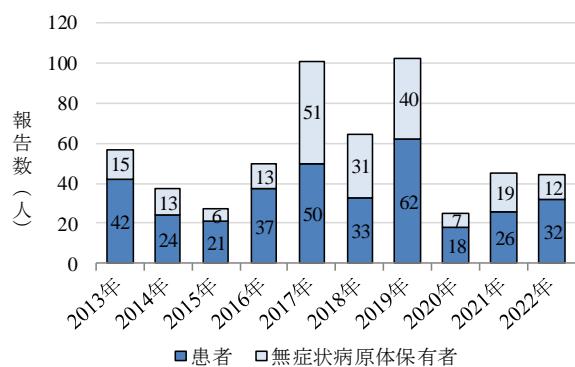
腸管出血性大腸菌感染症 44 例、パラチフス 2 例の報告があった。

#### a. 腸管出血性大腸菌感染症

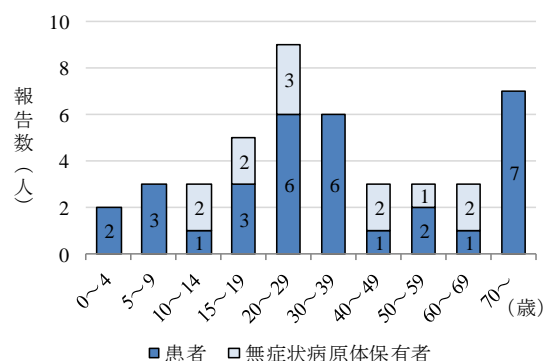
##### 患者情報

2022 年の患者報告数は 44 例であり、前年（45 例）と同程度であった。44 例中、患者が 32 例、無症状病原体保有者が 12 例であった。

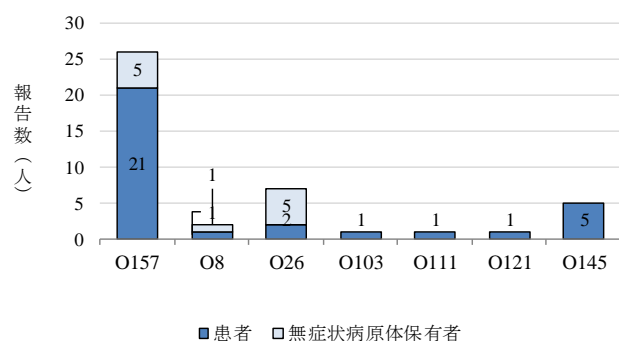
血清型別では、O157 が 26 例（61.9%）と多かったが、様々な血清型が報告された。



年別患者報告数



年齢階級別患者報告数（2022年）



血清型別患者報告数（2022年）

## 病原体情報

届出患者から分離された菌株の同定検査の結果は下表のとおりであった。

表 腸管出血性大腸菌感染症患者から分離された菌株の同定結果

### ◆ 腸管出血性大腸菌感染症患者から分離された菌株の同定結果

菌種、血清型等	株数
<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT1&2	14
<i>Escherichia coli</i> O157:H- VT1&2	3
<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT2	7
<i>Escherichia coli</i> O157:H- VT2	1
<i>Escherichia coli</i> O26:H11 VT1	6
<i>Escherichia coli</i> O26:HUT VT1	1
<i>Escherichia coli</i> O111:H- VT1&2	1
<i>Escherichia coli</i> O121:H19 VT2	1
<i>Escherichia coli</i> O145:H- VT1	4
<i>Escherichia coli</i> O145:H- VT2	1
不検出	5
株数総計	44

## b. パラチフス

### 患者情報

2022年の患者報告数は2例あった。男性と女性各1例で年齢階級は10歳未満1例、30代1例であった。2018年の1例の発生以来4年ぶりの発生であった。

### 病原体情報

パラチフスの届出患者2例の検体を検査した結果、2例から *Salmonella enterica* *subsp. enterica* *serovar Raratyphi A* が分離された。

## (4) 四類感染症

E型肝炎4例、A型肝炎3例、つつが虫病13例、デング熱1例、ブルセラ症1例、レジオネラ症50例の報告があった。

### a. E型肝炎・A型肝炎

#### 患者情報

2022年の患者報告数はE型肝炎4例、A型肝炎3例であり、前年（E型肝炎6例、A型肝炎1例）に比べ、E型肝炎は減少し、A型肝炎は増加した。E型肝炎は、4例中2例が国内感染（40代男性1例、70代男性1例）であった。A型肝炎は、3例中2例が国外感染例（20歳代男性・推定感染地域：インドネシア、10歳代男性・推定感染地域：パキスタン）であった。

#### 病原体情報

E型肝炎の届出患者4例の検体を検査した結果、2例からE型肝炎ウイルス遺伝子が検出され、2例は不検出であった。型の内訳は、遺伝子型3型が1例、遺伝子型別不明が1例であった。

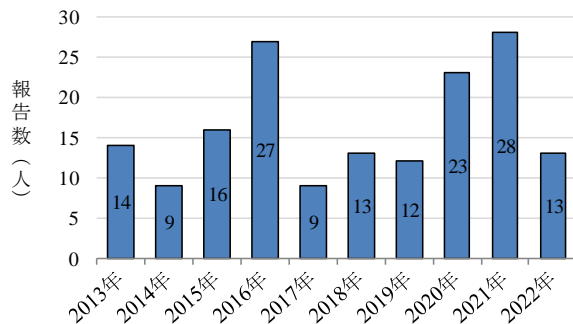
## b. つつが虫病

#### 患者情報

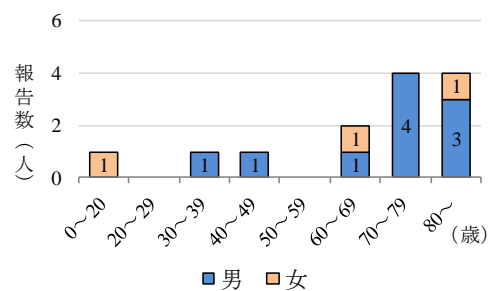
2022年の患者報告数は13例で、前年の28例から減少した。患者の報告月は、4月、10月各1例、11月5例、12月6例で、例年と同様に秋から初冬の感染例が多かった。男性10例、女性3

例で、10歳未満の女性、30代と40代の男性各1例以外がすべて60歳以上であり、例年と同様に高齢者に偏っていた。

保健所別では、関が5例と多く、他は岐阜市保健所が3例、可茂保健所、東濃保健所が各2例、西濃保健所が1例であった。推定感染地域は郡上市が3例、岐阜市と関市が各2例、山県市、大垣市、多治見市、土岐市、富加町が各1例、不明が1例であった。



年別患者報告数



年齢階級別患者報告数(2022年)

## 病原体情報

つつが虫病の届出患者4例の検体を検査した結果、つつが虫病リケッチア遺伝子 Kuroki 型を1例から検出、3例は不検出であった。

## c. デング熱

### 患者情報

2022年の患者報告数は1例で、前年と同数であった。

デング熱の病型はデング熱であり(デング出血熱なし)、推定感染地域はフィリピンであった。

### 病原体情報

デング熱の届出患者を検査した結果、デングウイルス遺伝子が検出され、ウイルスの血清型は2型であった。

## d. ブルセラ症

### 患者情報

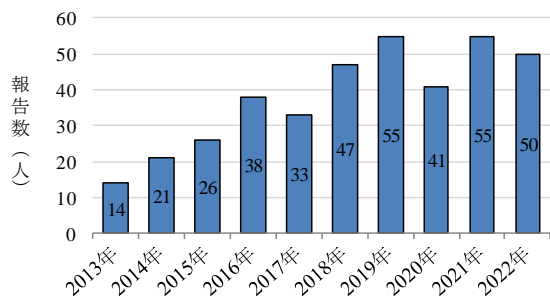
2022年の患者報告数は1例で、20代女性であった。

## e. レジオネラ症

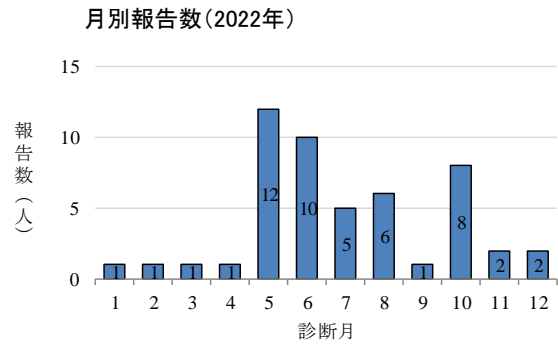
### 患者情報

2022年の患者報告数は50例で、前年の55例から減少した。年間を通じて患者の報告があったが、近年の傾向と同様に5~6月に増加している。患者の病型は肺炎型が46例、ポンティアック熱型が4例であった。性別は、例年どおりの男性が約8割を占めており、男性が40例(80%)、女性が10例(20%)で、年代は例年のとおり60歳代以上が多かった。

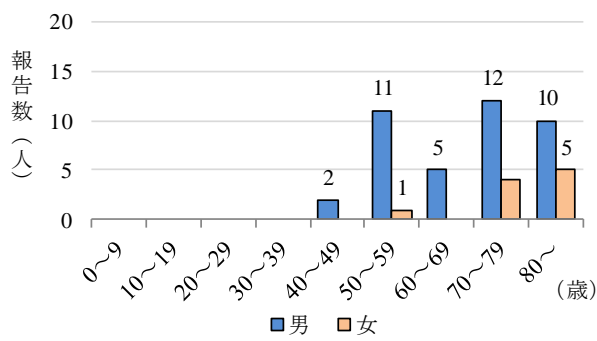




年別患者報告数



月別患者報告数 (2022年)



年齢階級別患者報告数 (2022年)

### 病原体情報

届出患者3例の検体(または分離菌株)の検査の結果、3例から *Legionella pneumophila* 血清群1が検出された。

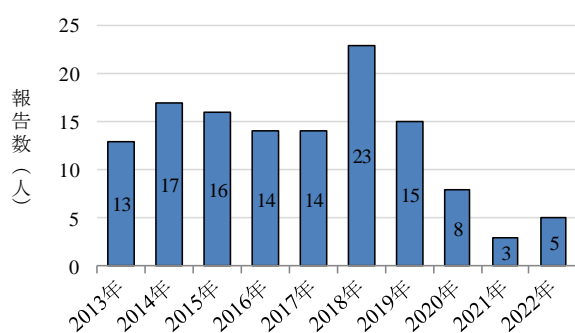
## (5) 五類感染症

アメーバ赤痢 5 例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 15 例、急性脳炎 1 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 6 例、後天性免疫不全症候群 7 例、ジアルジア症 2 例、侵襲性インフルエンザ菌感染症 3 例、侵襲性肺炎球菌感染症 22 例、水痘（入院例に限る）3 例、梅毒 133 例、播種性クリプトコックス症 4 例、破傷風 1 例、百日咳 2 例の報告があった。

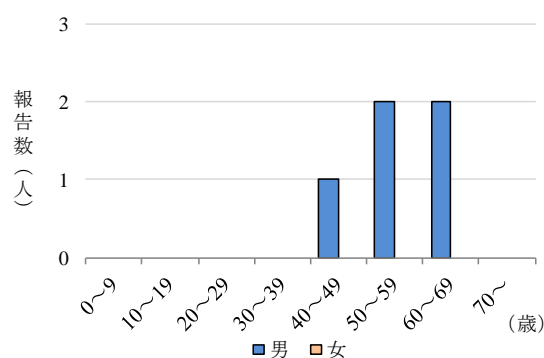
### a. アメーバ赤痢

#### 患者情報

2022 年の患者報告数は 5 例で、前年の 3 例から増加した。患者の病型は、すべて腸管アメーバ症であった。5 例すべてが男性で、40 歳代～60 歳代であった。推定感染地は、国内が 3 例であった。



年別患者報告数

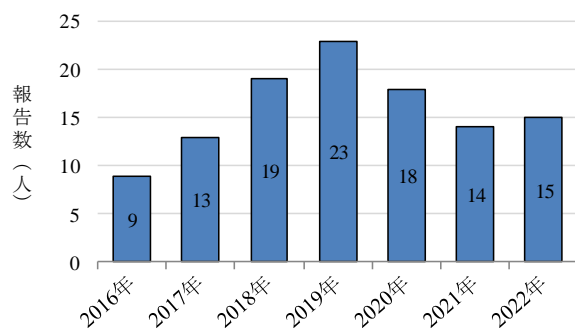


年齢階級別患者報告数 (2022年)

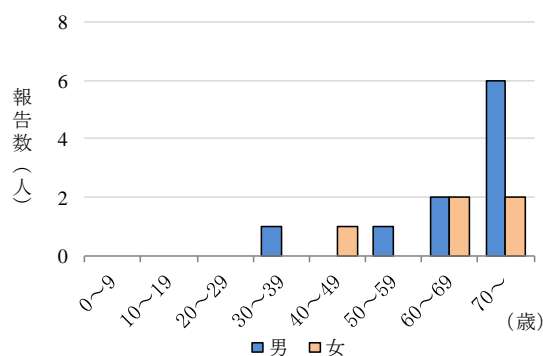
### b. カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症

#### 患者情報

2022 年の患者報告数は 15 例で、前年 (14 例) と同程度であった。患者の年齢階級は、60 歳代以上が 80% を占めており、その中でも 70 歳以上が患者全体の半数であった。



年別患者報告数



年齢階級別患者報告数 (2022年)

## 病原体情報

届出患者 16 例（疑いを含む）の分離菌株の同定検査等の結果は下表のとおりであった。

表 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症患者から分離された菌株の同定結果等

### ◆ カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症患者から分離された菌株の同定結果等

菌種名	カルバペネマーゼ産生	株数
<i>Enterobacter cloacae</i>	IMP型メタロ-β-ラクタマーゼ産生性	1
<i>Escherichia coli</i>	NDM型メタロ-β-ラクタマーゼ産生性	1
<i>Enterobacter cloacae</i>	-	2
<i>Escherichia coli</i>	-	1
<i>Klebsiella aerogenes</i>	-	5
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	-	5
<i>Serratia marcescens</i>	-	1

## c. 急性脳炎

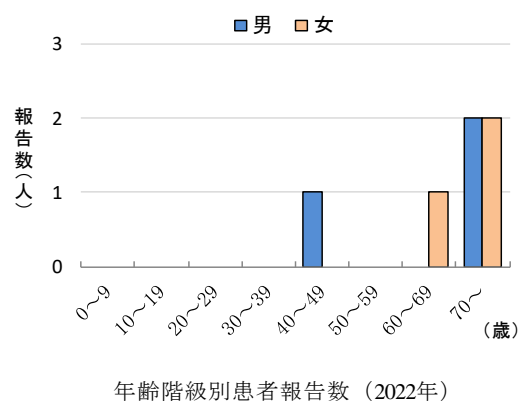
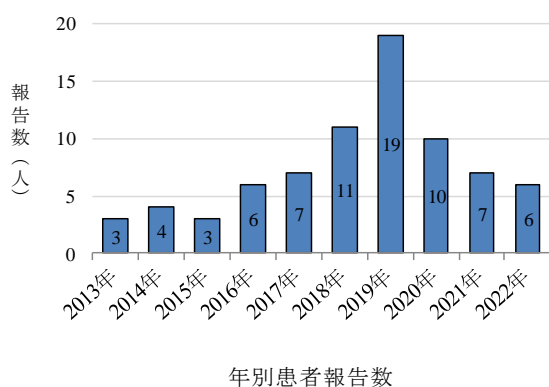
### 患者情報

2022 年の患者報告数は 1 例で、前年と同数であった。患者の年齢階級は 1 歳未満、報告月は 4 月であった。届出時点の情報として、単純ヘルペスウイルスとの記載があった。

## d. 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

### 患者情報

2022 年の患者報告数は 6 例で、前年と同程度であった。6 例中 3 例が届出時に死亡していた。溶血性レンサ球菌の血清群は、A 群が 3 例、G 群が 2 例、不明が 1 例であった。患者の年齢階級は、70 歳代以上が 4 例と患者の約 7 割を占めた。

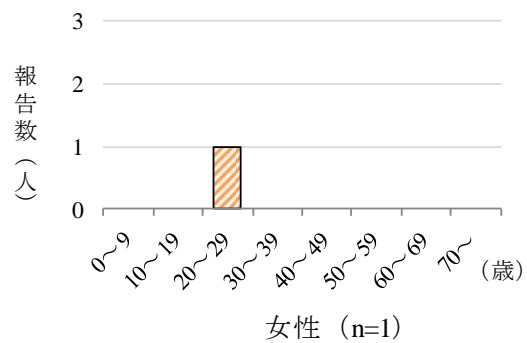
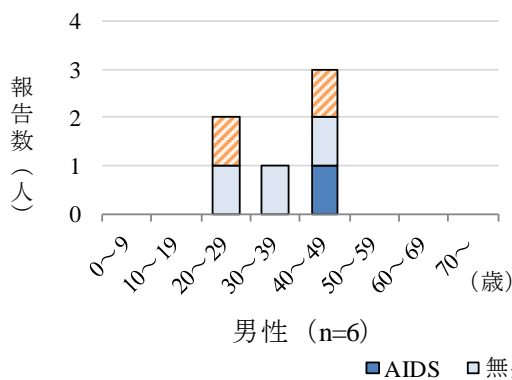
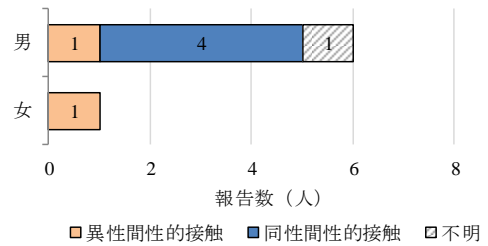
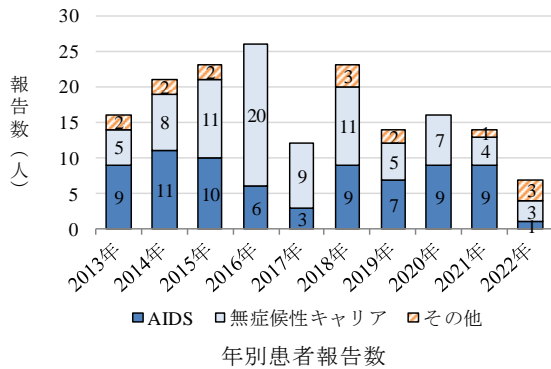


## e. 後天性免疫不全症候群

### 患者情報

2022年の患者報告数は7例で、前年（14例）より減少した。

病型別では、AIDSが1例、無症候性キャリアが3例、その他が3例であった。患者6例が男性（日本国籍6例）で、1例が女性（ミャンマー国籍）であった。男性は20歳代と40歳代が最も多かった。感染経路は、同性間性的接触が4例、異性間性的接触が2例、不明が1例であった。



性別・年齢階級別・病別患者報告数（2022年）

## f. ジアルジア症

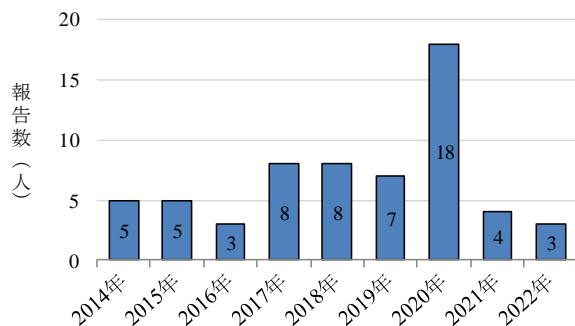
### 患者情報

2022年の患者報告数は2例であった。患者の年齢階級は50代と70代で2例とも男性であった。

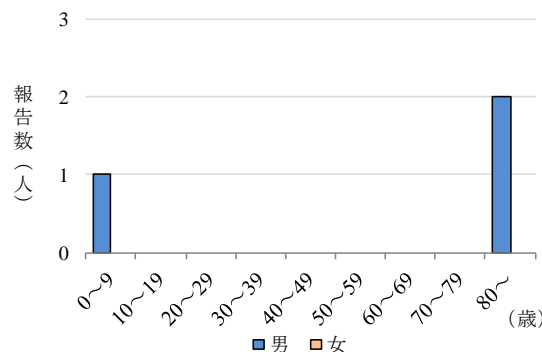
## g. 侵襲性インフルエンザ菌感染症

### 患者情報

2022年の患者報告数は3例で、前年（4例）と同程度であった。



年別患者報告数

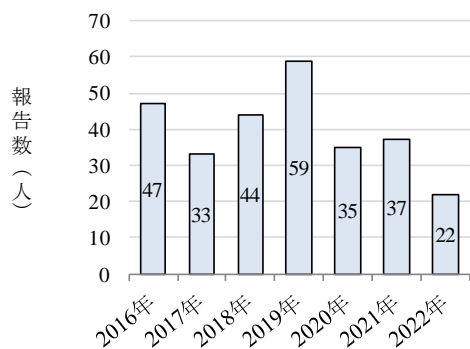


年齢階級別患者報告数（2022年）

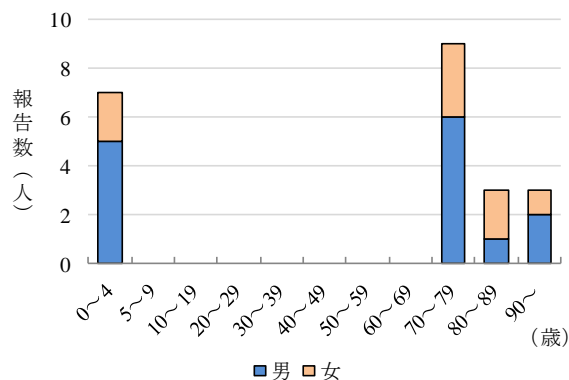
## h. 侵襲性肺炎球菌感染症

### 患者情報

2022年の患者報告数は22例で、前年（37例）より減少した。男性14例、女性8例と男性が多く、年齢は70歳以上が全体の68.2%を占めている。10歳未満の7例のワクチン接種歴は、4回接種が4例であった。70歳以上の15例のワクチン接種歴は、1回接種が1例、接種歴なしが5例、不明が9例であった。



年別患者報告数

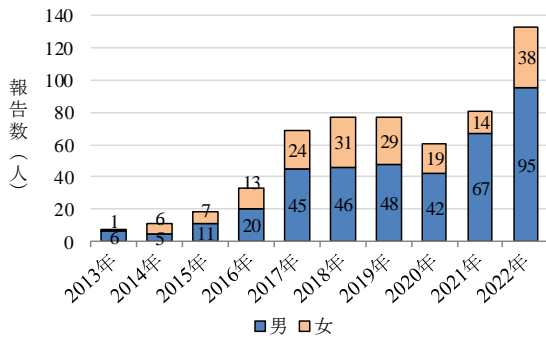


年齢階級別患者報告数（2022年）

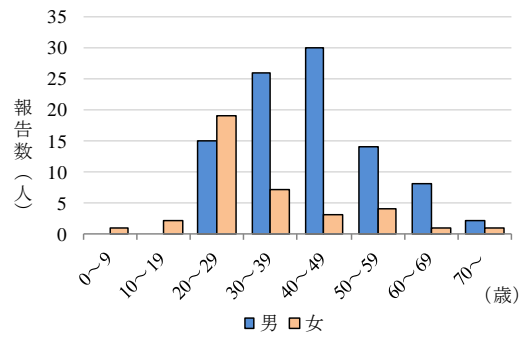
## i. 梅毒

### 患者情報

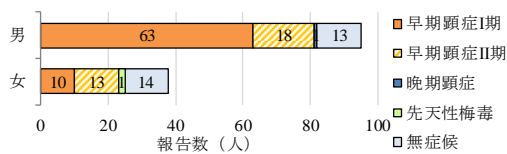
2022年の患者報告数は133例で、前年の81例から大幅に増加した。男性95例、女性38例で、前年と比べて女性の割合が増加している。病型別では、比較的最近の感染を示す早期顕症梅毒（Ⅰ期およびⅡ期）が男性の85.3%、女性の60.5%を占めた。感染経路も前年同様に、男女とも異性間性的接触によるものが多かった。



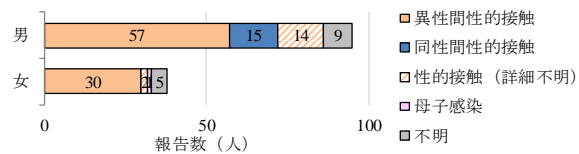
年別・性別患者報告数



性別・年齢階級別患者報告数(2022年)



病型別患者報告数(2022年)



感染経路別患者報告数(2022年)

## j. 播種性クリプトコックス症

### 患者情報

2022年の患者報告数は4例であった。男性1例、女性3例で、患者の年齢階級は80代3例と90代1例であった。

## k. 破傷風

### 患者情報

2022年の患者報告数は1例であった。患者の年齢階級は50代で男性であった。

## l. 百日咳

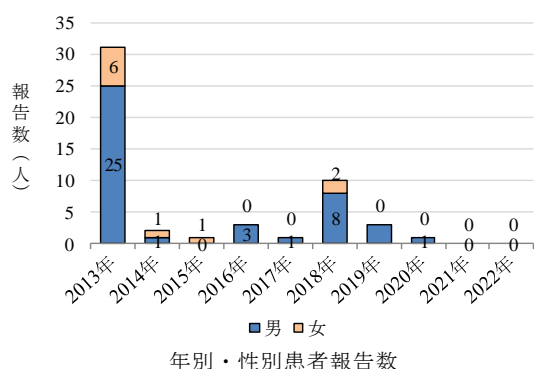
### 患者情報

2022年の患者報告数は前年の6例から減少し、2例であった。

### m. 風しん

#### 患者情報

2022年の報告はなかった。



### (6) 新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症※1

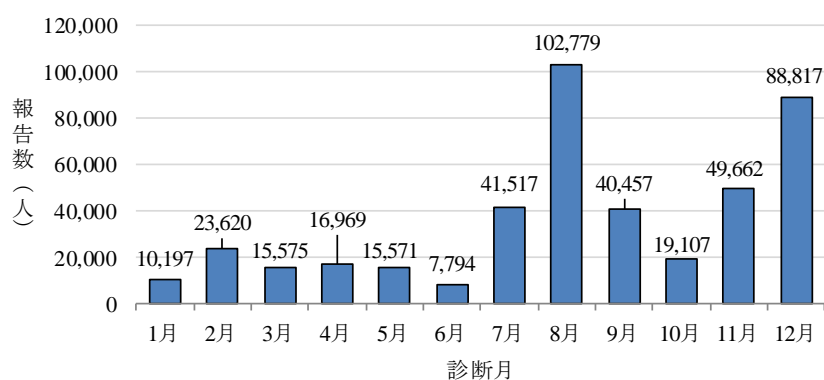
2021年に「新型インフルエンザ等感染症」となった「新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。）」は、2022年に432,065例の報告があった。

※1 該当なし

### a. 新型コロナウイルス感染症

#### 患者情報

2022年の累積感染者報告数は432,065人（前年16,602人）で、県内では2月に第6波、8月に第7波、12月に第8波のピークとなった。



月別患者報告数（2022年）

## 2 定点把握対象の五類感染症

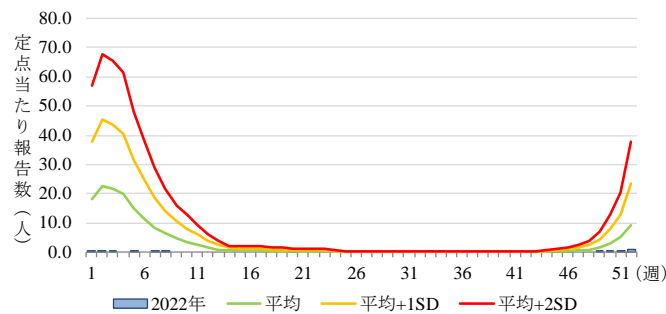
### (1) インフルエンザ定点

#### a. インフルエンザ

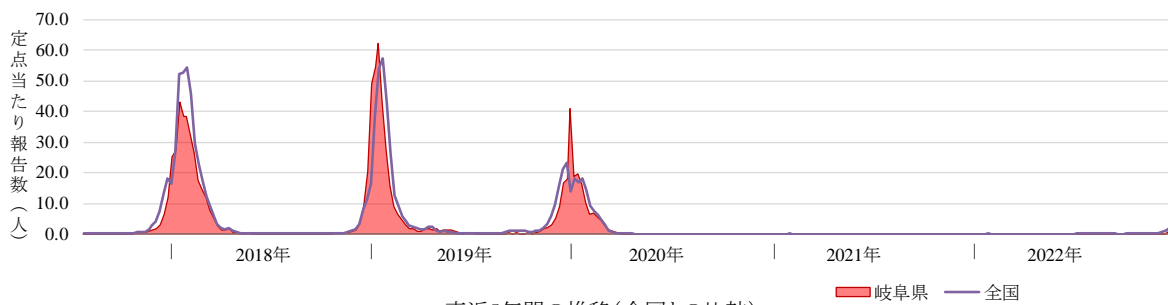
##### 患者情報

2022年の累積患者報告数は127人（定点当たり1.46人）で、前年（定点当たり0.46人）と比べて増加した。

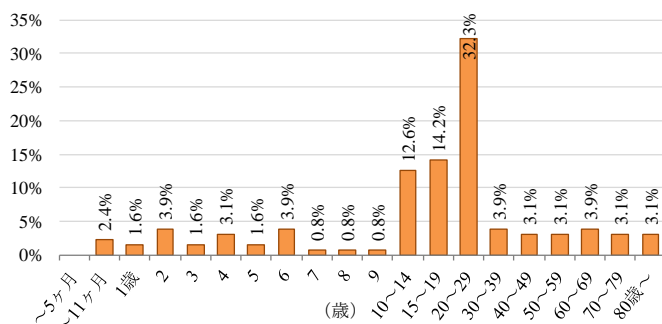
2021/2022及び2022/2023シーズンは、流行入りの目安となる定点当たり1人を上回ることなく、流行はなかった。



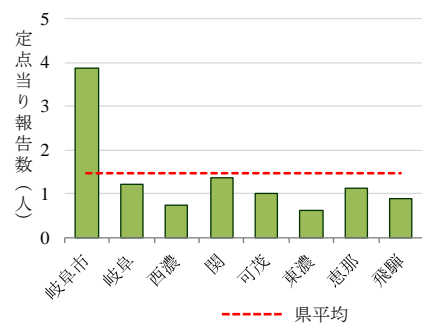
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合(2022年累積)



保健所別定点当たり報告数(2022年累積)

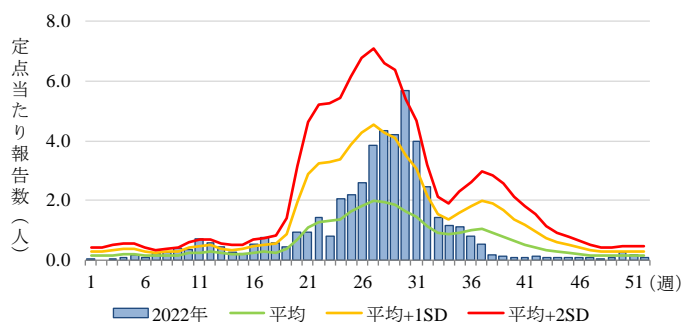


## (2) 小児科定点

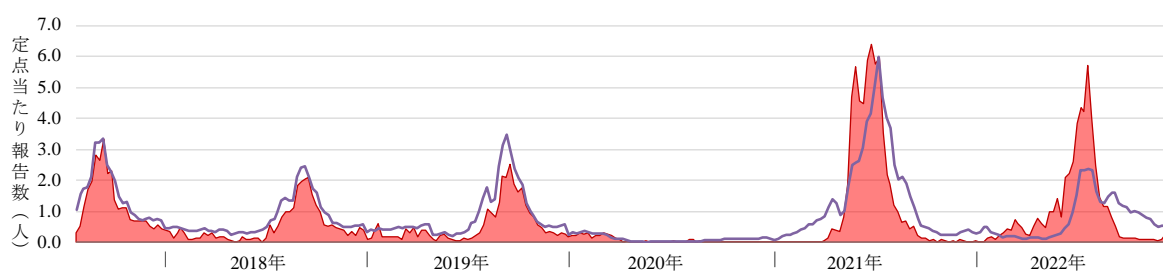
### a. RSウイルス感染症

#### 患者情報

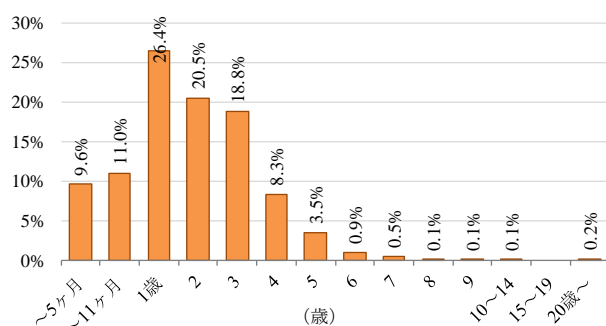
2022年の累積患者報告数は2,581人（定点当たり48.72人）で、前年（定点当たり60.59人）と比べて減少した。また流行は昨年と同様に例年よりも早く、5月初旬から患者数が増加し、第30週（7/25～7/31）に定点当たり5.70人とピークとなった。



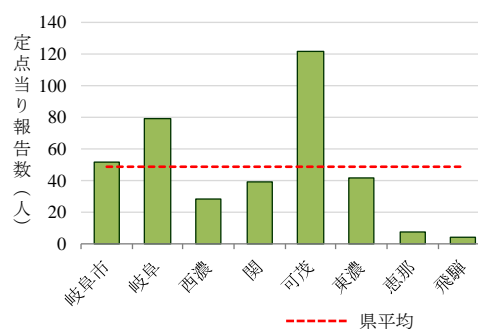
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



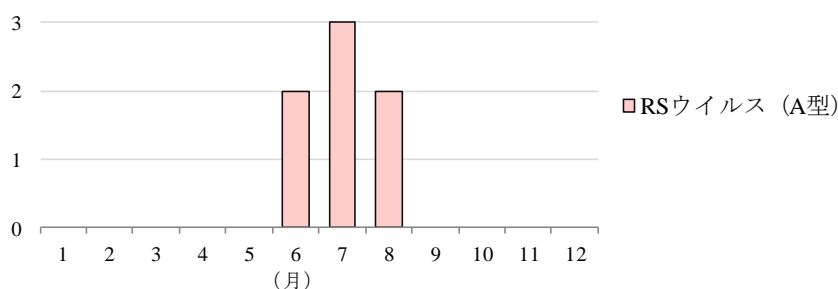
年齢階級別割合(2022年累積)



保健所別定点当たり報告数(2022年累積)

#### 病原体情報

RSウイルス感染症患者14例の検体を検査した結果、7例からRSウイルスが検出された。ウイルスの血清型別はすべてA型であった。

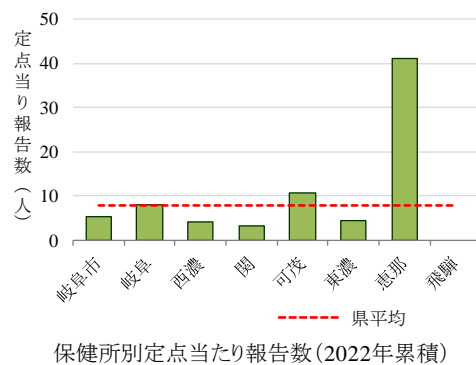
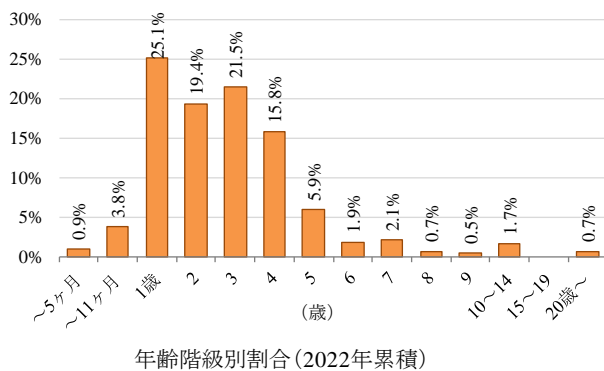
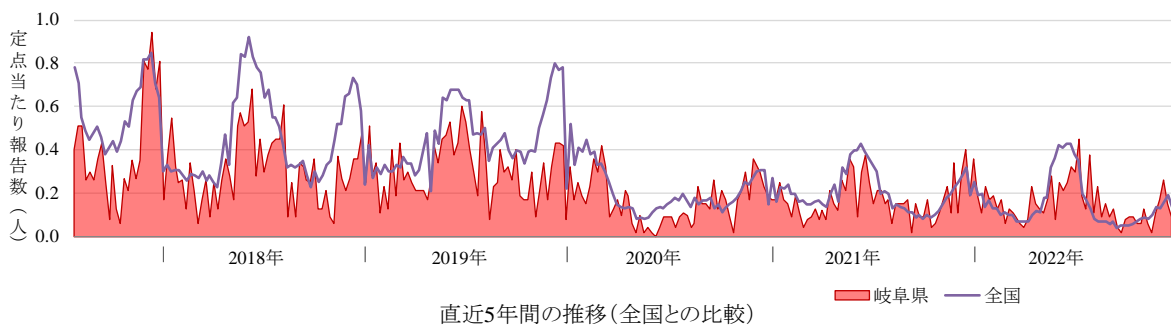
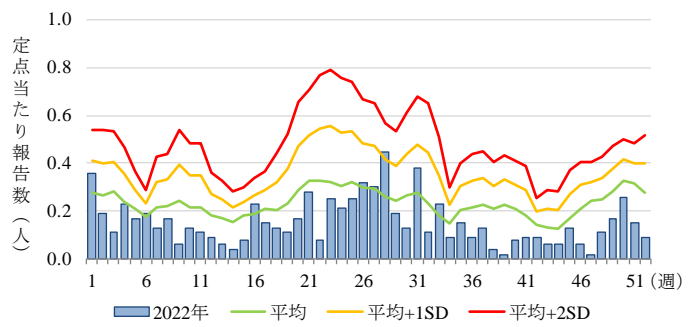


月別検出状況

## b. 咽頭結膜熱

### 患者情報

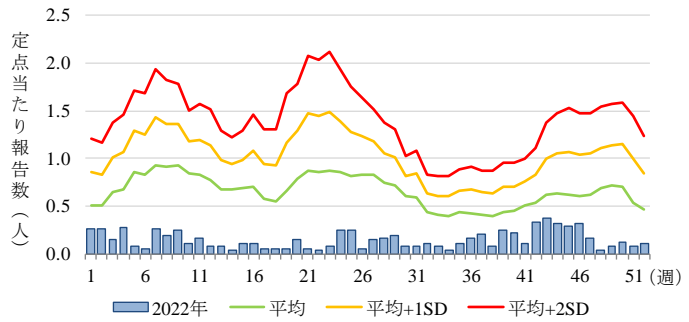
2022年の累積患者報告数は423人（定点当たり7.98人）で、前年（定点当たり8.72人）より減少し、流行はみられなかった。年齢階級別では例年と同様に1～4歳が多く、全体の81.8%を占めた。保健所別では恵那が突出して多かった。



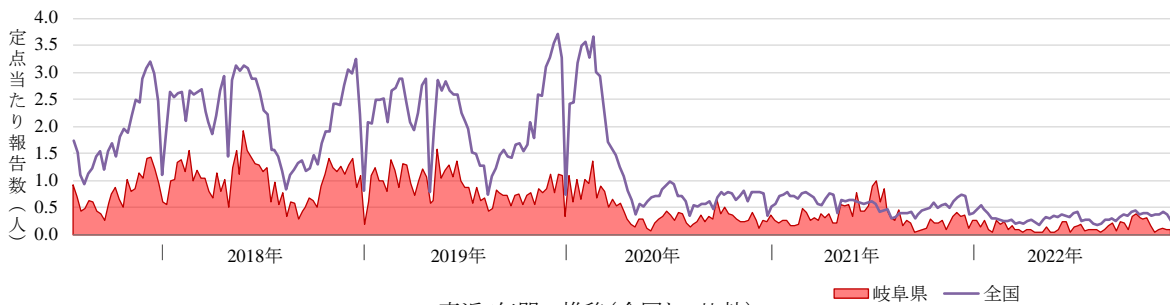
### c. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

#### 患者情報

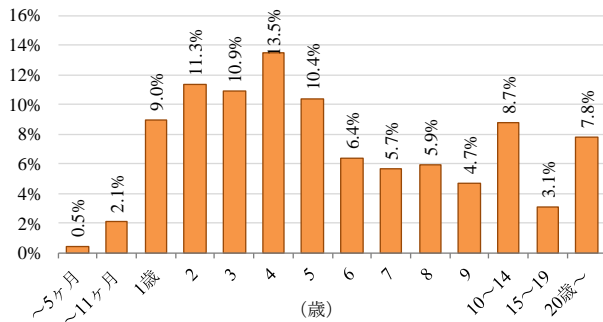
2022年の累積患者報告数は423人（定点当たり7.98人）で、前年（定点当たり18.34人）より大幅に減少した。



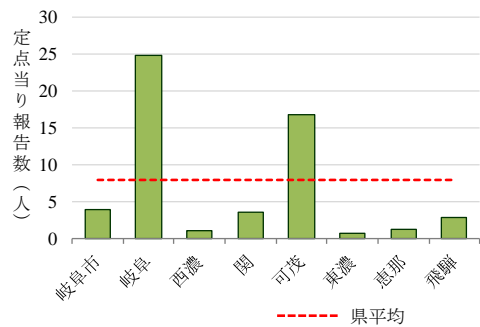
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合(2022年累積)

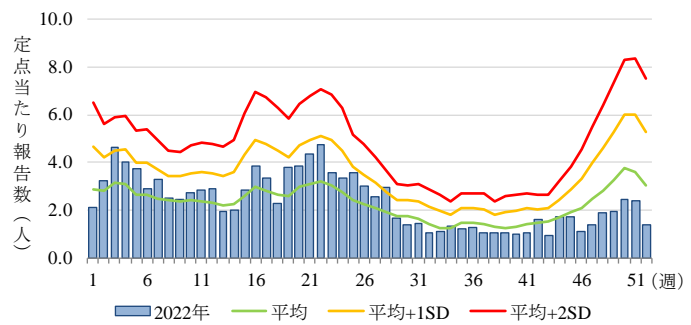


保健所別定点当たり報告数(2022年累積)

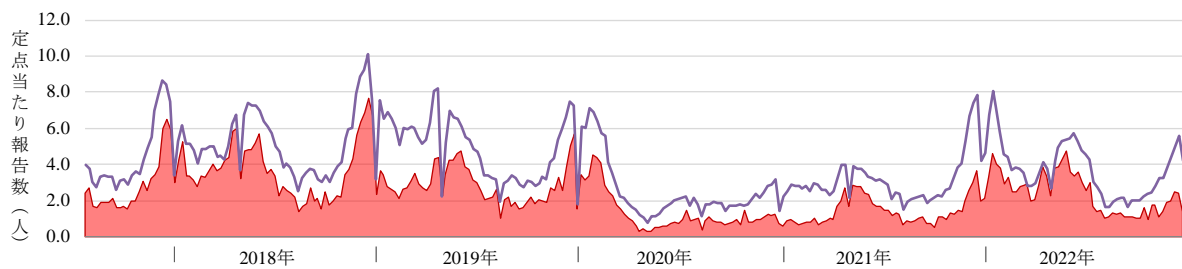
## d. 感染性胃腸炎

### 患者情報

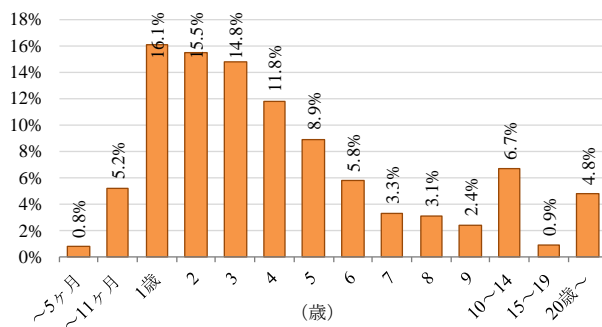
2022年の累積患者報告数は6,575人（定点当たり124.10人）で、前年（定点当たり73.72人）より大幅に増加し、2019年以前の鵜報告数に近づいた。7月までは例年の傾向であったが、それ以降の報告数は少なかった。



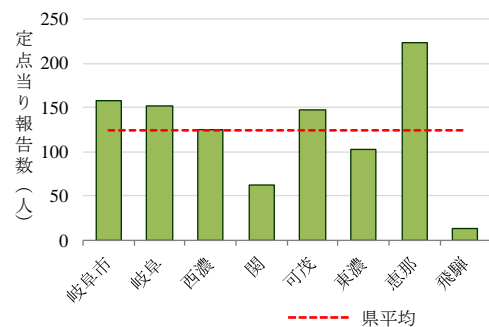
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合(2022年累積)



保健所別定点当たり報告数(2022年累積)

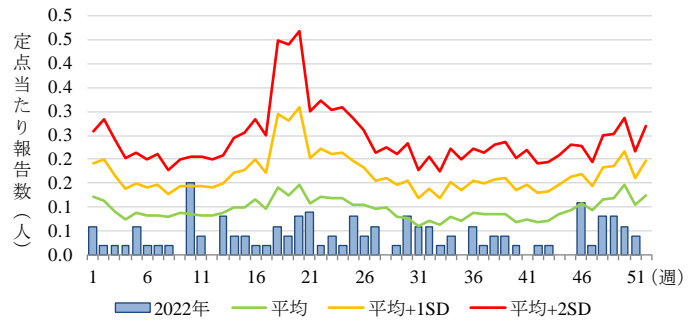
### 病原体情報

感染性胃腸炎患者1例の検体を検査した結果、4月にノロウイルス GII が検出された。

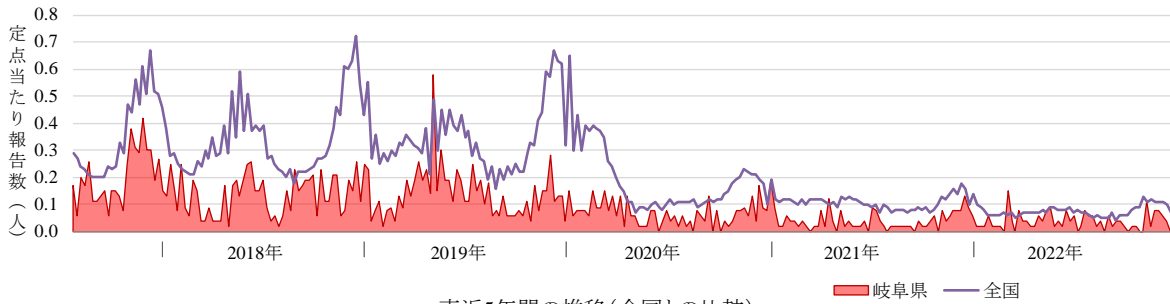
## e. 水痘

### 患者情報

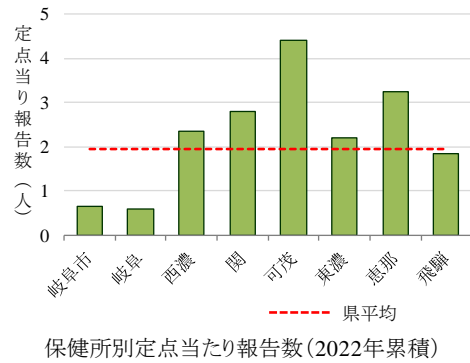
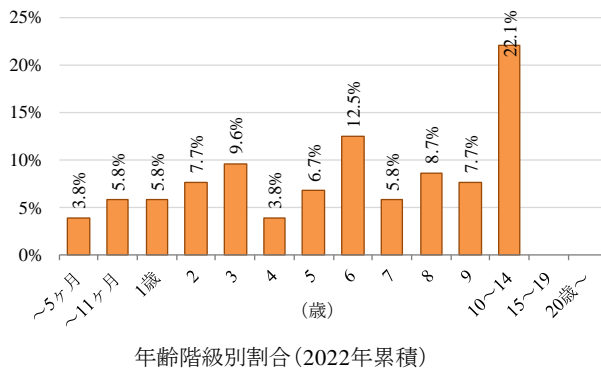
2022年の累積患者報告数は104人(定点当たり1.96人)で、前年(定点当たり2.18人)より減少した。2014年10月にワクチンが定期接種となって以降患者報告数は減少してきたが、2022年も前年と同様に低いレベルで推移した。



週別報告数 過去5年間の平均との比較



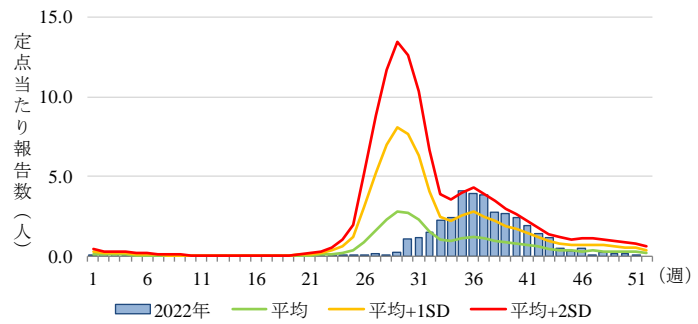
直近5年間の推移(全国との比較)



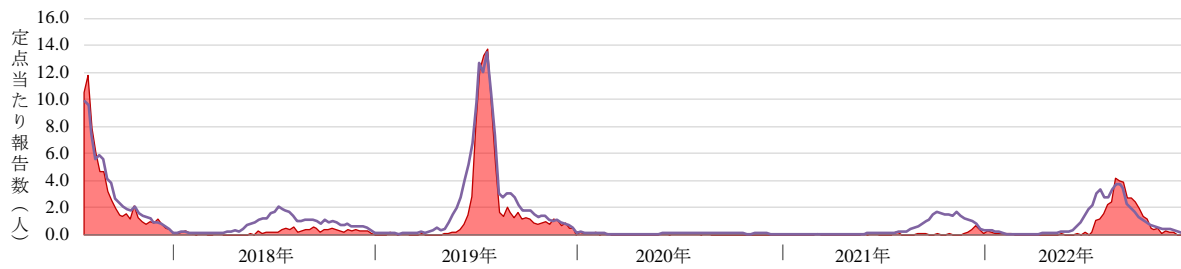
## f. 手足口病

### 患者情報

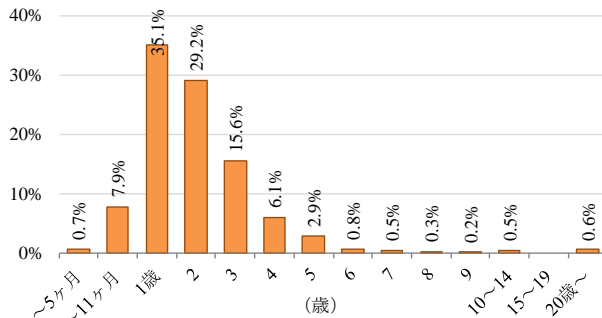
2022年の累積患者報告数は1,961人（定点当たり37.01人）で、前年（定点当たり3.25人）と比べて大幅に増加した。第30週（7/25～7/31）頃から患者報告数が増加し、第35週（8/29～9/4）にピークとなった。年齢階級別は、例年どおり1歳の割合が最も多かった。



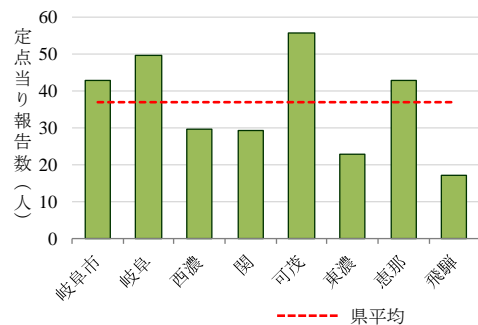
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合(2022年累積)



保健所別定点当たり報告数(2022年累積)

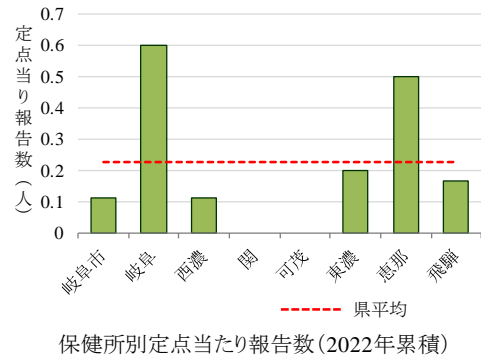
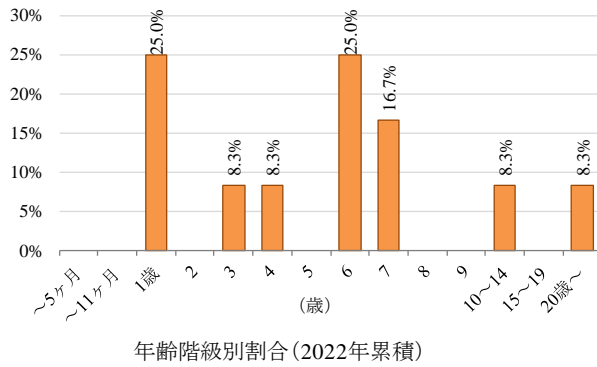
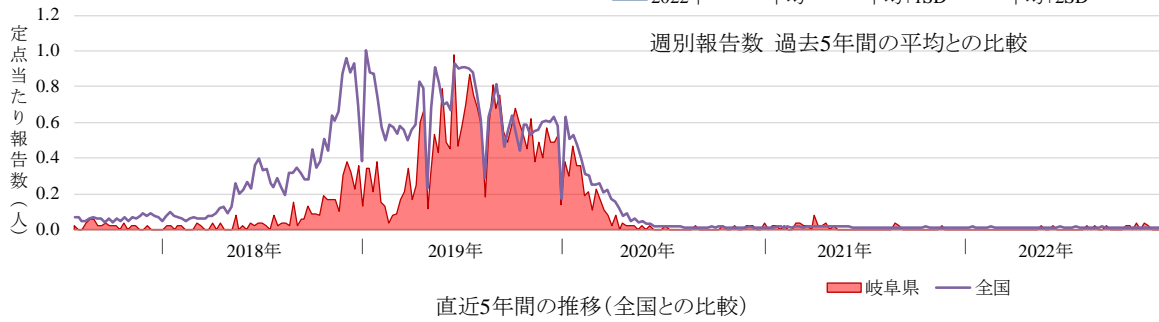
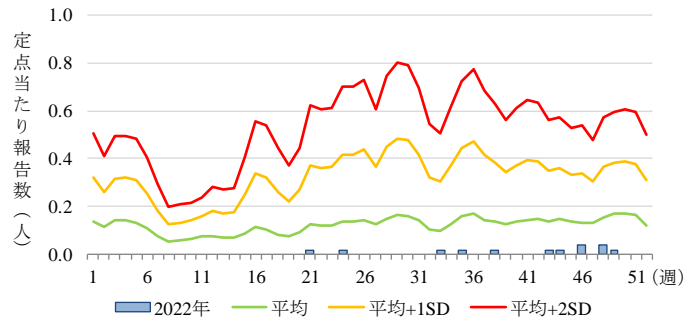
### 病原体情報

手足口病患者2例の検体を検査した結果、病原体は不検出であった。

## g. 伝染性紅斑

### 患者情報

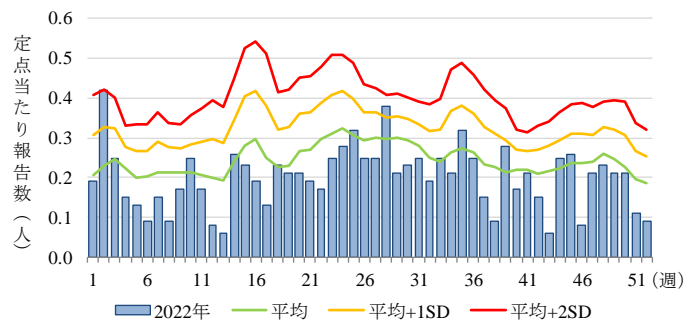
2022年の累積患者報告数は12人(定点当たり0.23人)で、前年(定点当たり0.45人)と同様に報告数は少なく、流行はなかった。



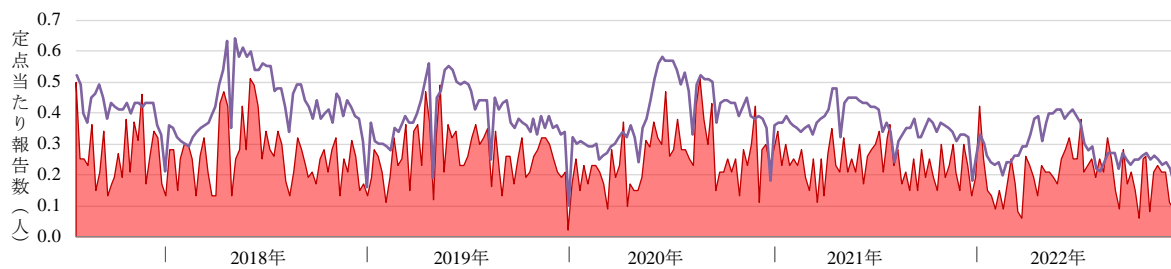
## h. 突発性発しん

### 患者情報

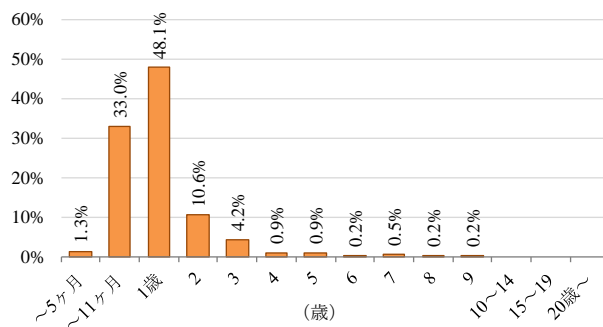
2022年の累積患者報告数は549人(定点当たり10.36人)で、前年(定点当たり12.36人)と比べて減少した。年間を通じて患者の報告があり、年齢階級別では、例年と同様に6ヵ月～1歳が全体の81.1%と大部分を占めた。



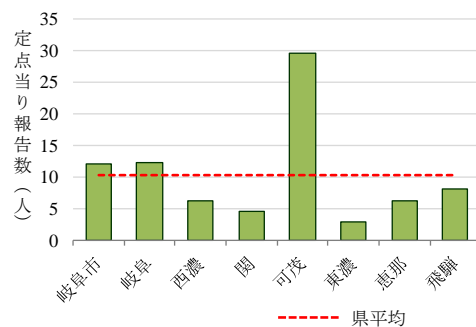
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合(2022年累積)



保健所別定点当たり報告数(2022年累積)

### 病原体情報

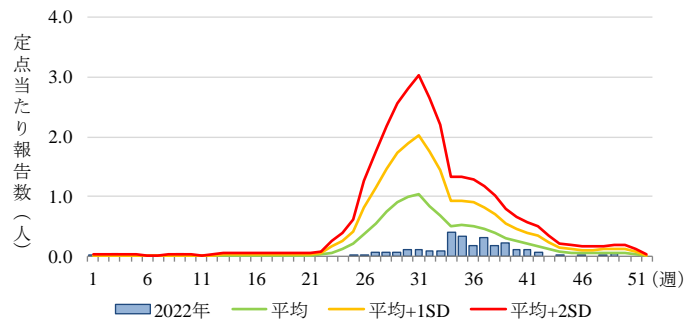
突発性発しん患者3例の検体を検査した結果、病原体は不検出であった。



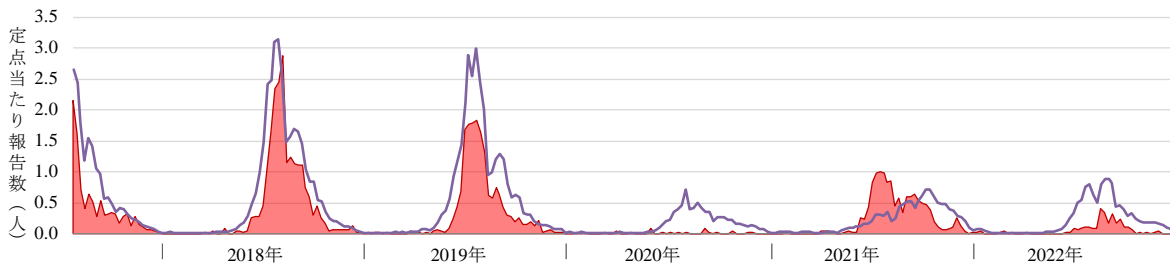
## i. ヘルパンギーナ

### 患者情報

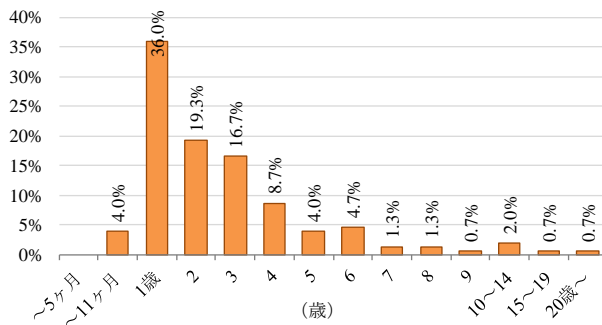
2022年の累積患者報告数は150人(定点当たり2.83人)で、前年(定点当たり12.74人)と比べて減少した。年齢階級別の報告数では例年のように1~3歳が多かった。



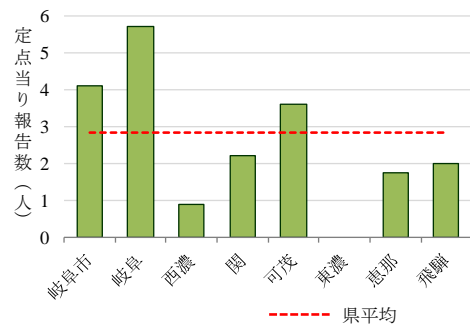
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合(2022年累積)

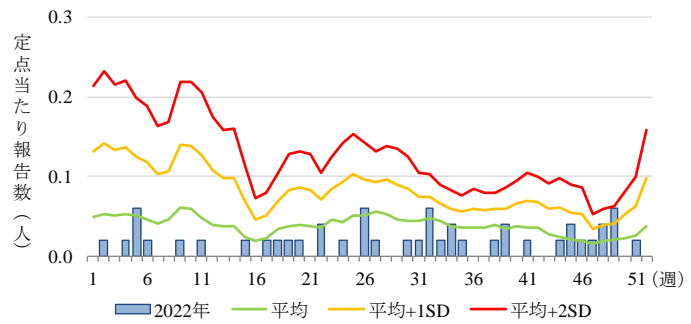


保健所別定点当たり報告数(2022年累積)

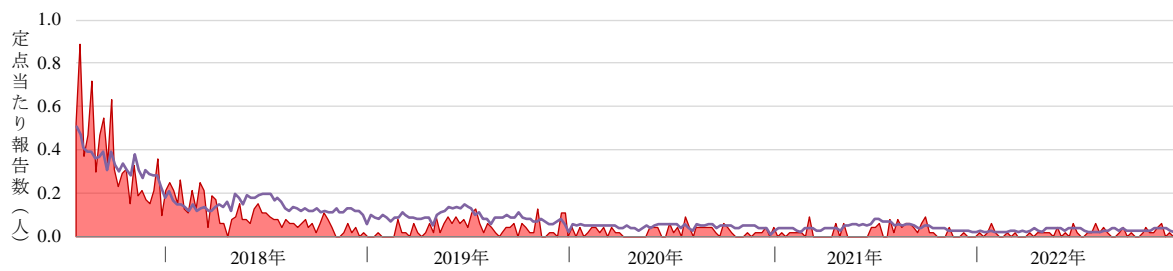
## j. 流行性耳下腺炎

### 患者情報

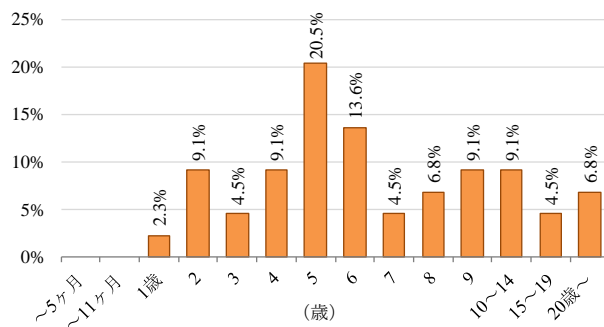
2022年の累積患者報告数は44人（定点当たり0.83人）で、前年（定点当たり1.10人）と同程度であった。2016～2017年の流行が収束して以降は、患者報告数は低くなっている。



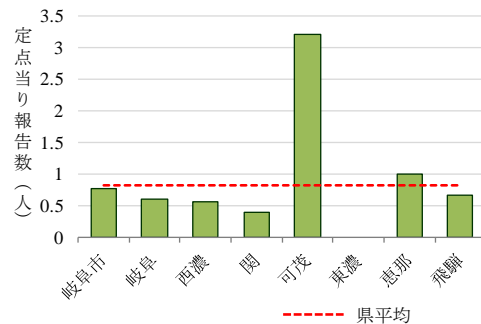
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移（全国との比較）



年齢階級別割合（2022年累積）



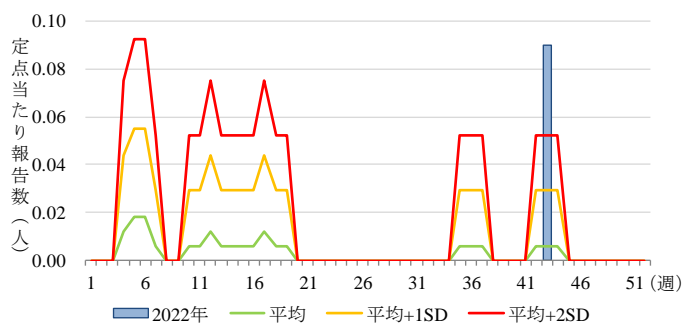
保健所別定点当たり報告数（2022年累積）

### (3) 眼科定点

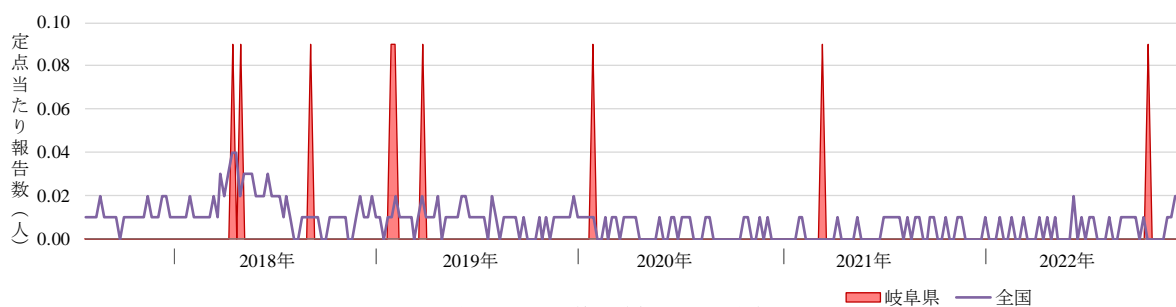
#### a. 急性出血性結膜炎

##### 患者情報

2022年の累積患者報告数は1例（定点当たり0.09人）であった。患者は40歳代が1例であった。直近5年では、2018年と2019年に各3人、2020年と2021年に各1人の報告があったのみで、流行はみられていない。



週別報告数 過去5年間の平均との比較

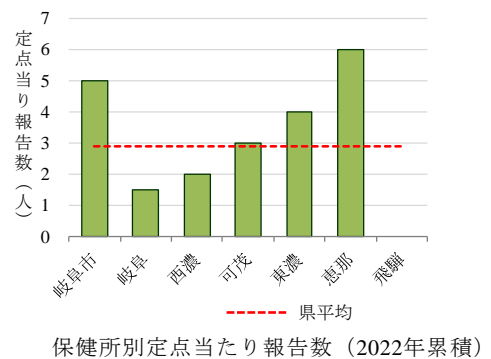
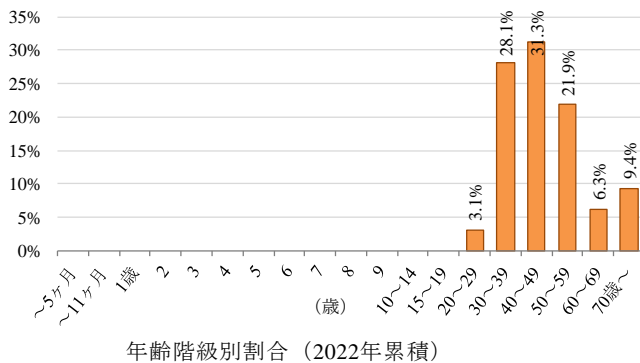
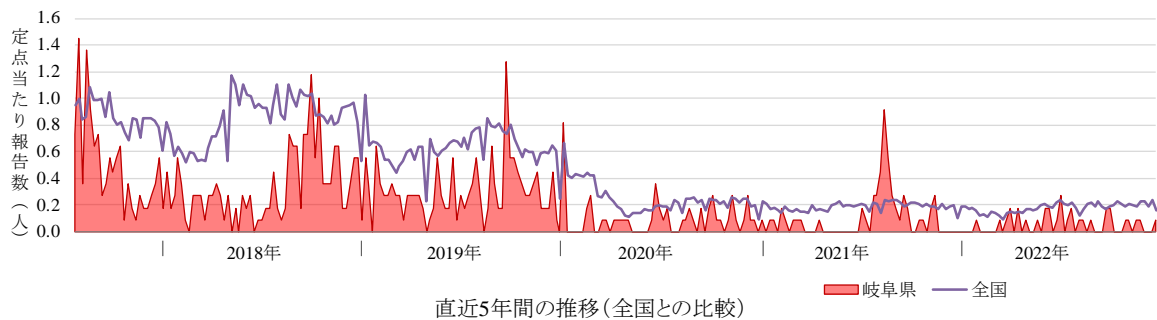
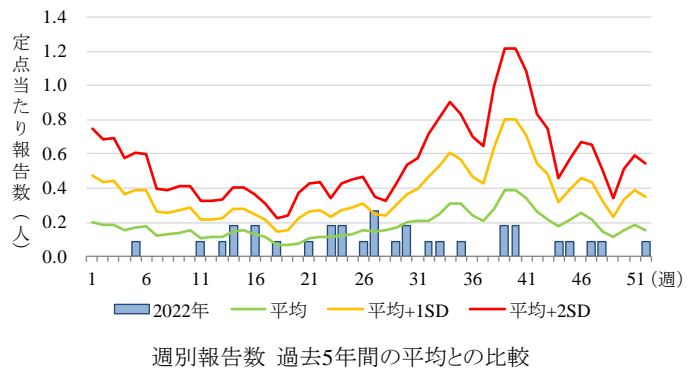


直近5年間の推移(全国との比較)

## b. 流行性角結膜炎

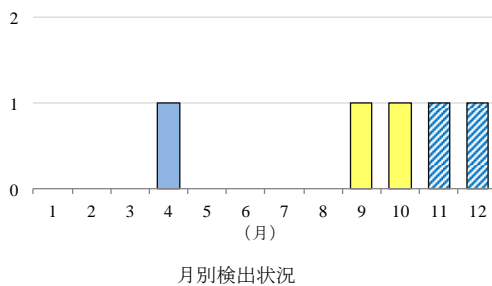
### 患者情報

2022年の累積患者報告数は32人（定点当たり2.91人）で、前年（定点当たり5.27人）と比べて減少した。患者数の報告に大きな流行は見られなかった。年齢階級別では、例年と同じく10歳未満の小児が少なく、成人の幅広い年齢層で患者が報告された。

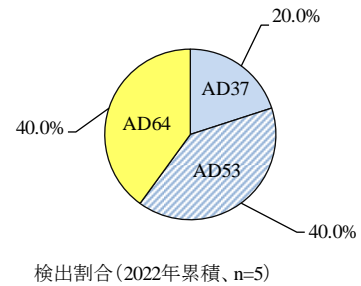


### 病原体情報

流行性角結膜炎患者5例の検体を検査した結果、アデノウイルス37型が1例、アデノウイルス53型が検2例、アデノウイルス64型が2例出された。



- アデノウイルス64型
- アデノウイルス53型
- アデノウイルス37型



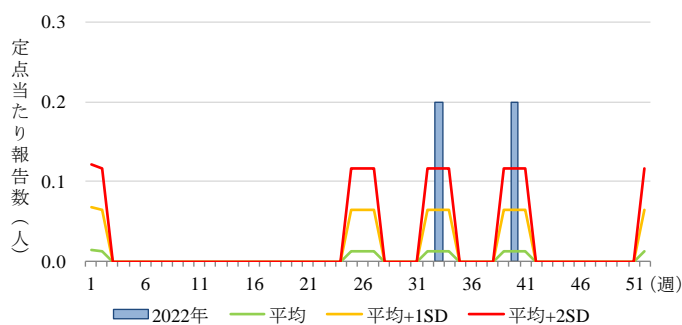
#### (4) 基幹定点

a. 細菌性髄膜炎（髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。）

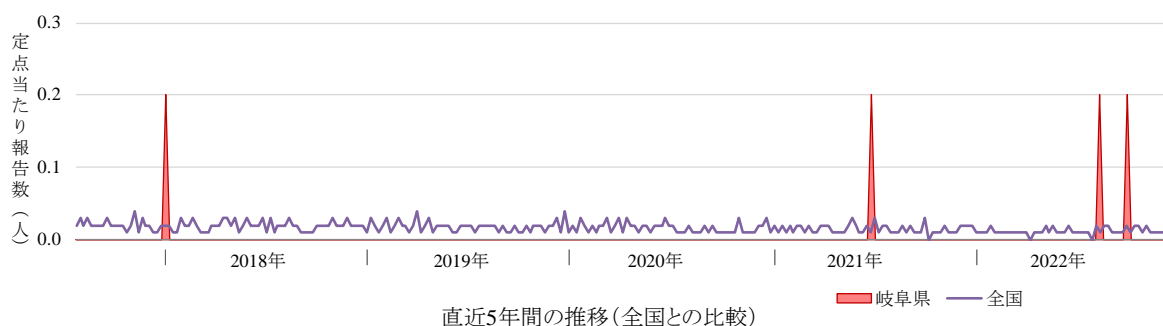
##### 患者情報

2022年の累積患者報告数は2人（定点当たり0.4人）

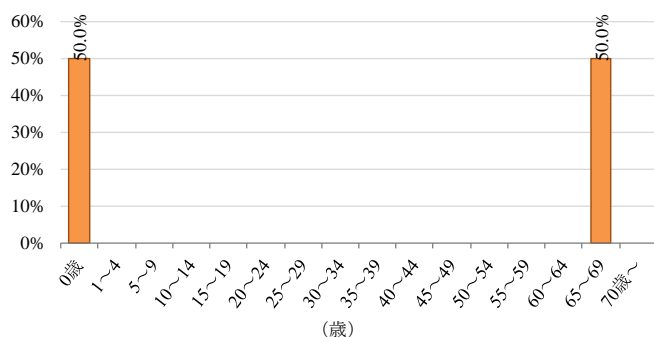
2013年4月1日に髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因とする髄膜炎が全数把握対象の五類感染症に指定され本疾患の対象外となって以降、本疾患の患者報告数は少ない。



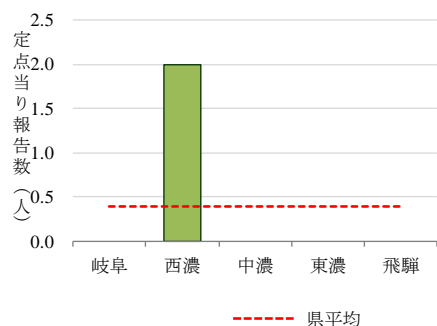
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合 (2022年累積)

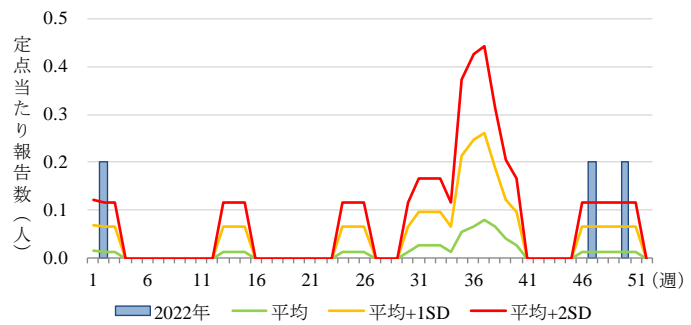


圏域別定点当たり報告数 (2022年累積)

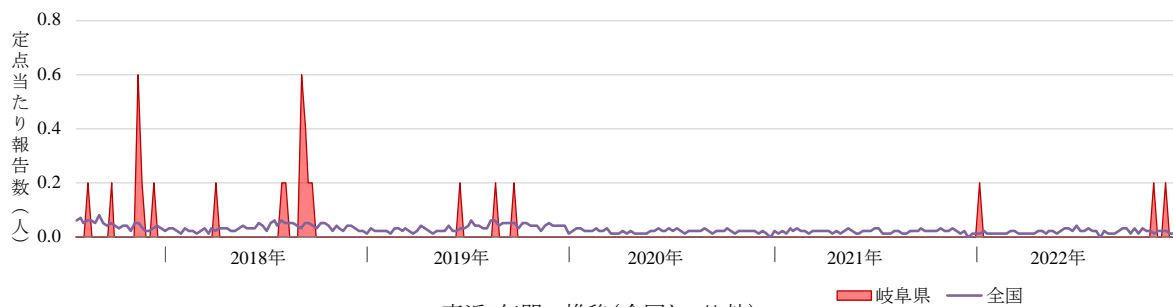
## b. 無菌性髄膜炎

### 患者情報

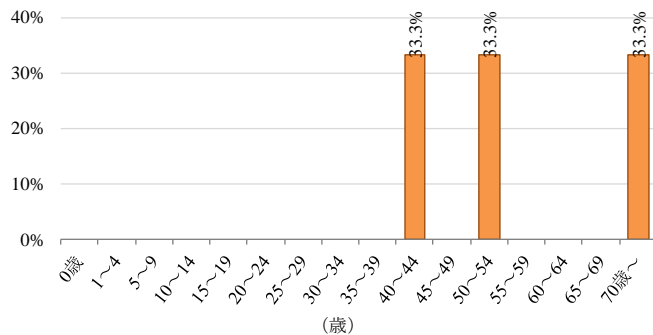
2022年の累積患者報告数は3人（定点当たり0.6人）であった。



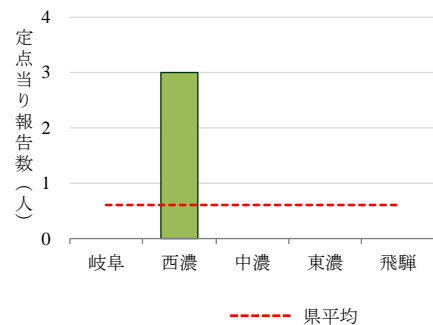
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合 (2022年累積)



圏域別定点当たり報告数 (2022年累積)

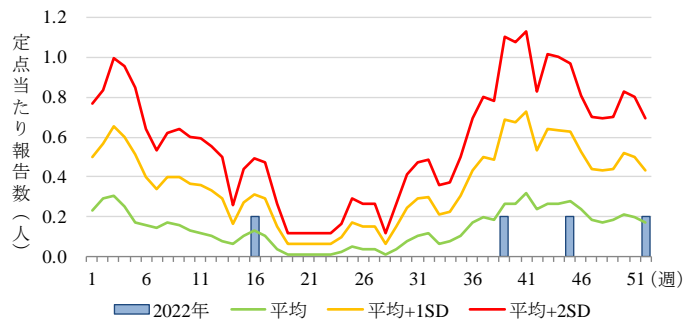
### 病原体情報

無菌性髄膜炎患者1例の検体を検査した結果、ムンプスウイルスであった。

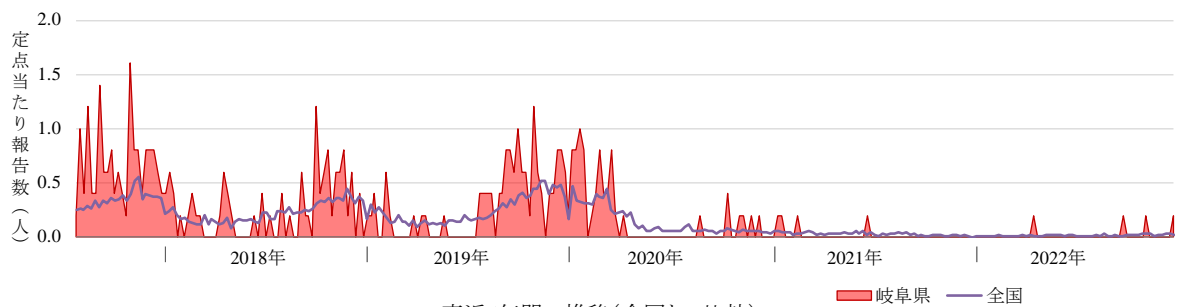
### c. マイコプラズマ肺炎

#### 患者情報

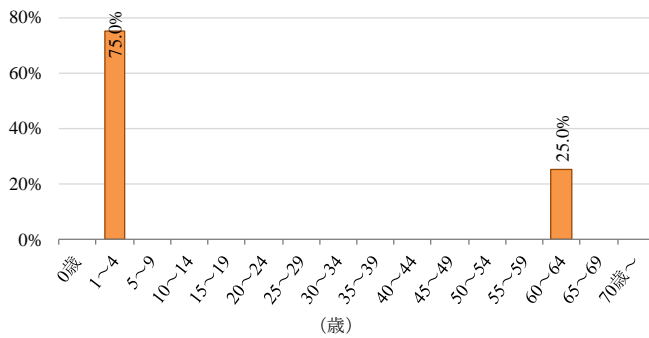
2022年の累積患者報告数は4人（定点当たり0.8人）と年間を通じて少なく、前年（定点当たり0.8人）と同程度であった。



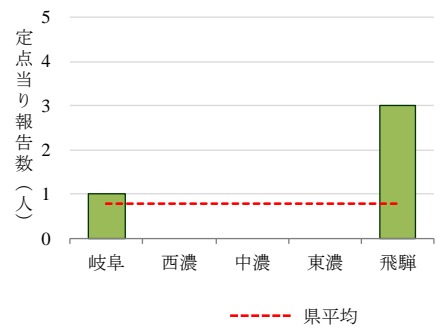
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合 (2022年累積)

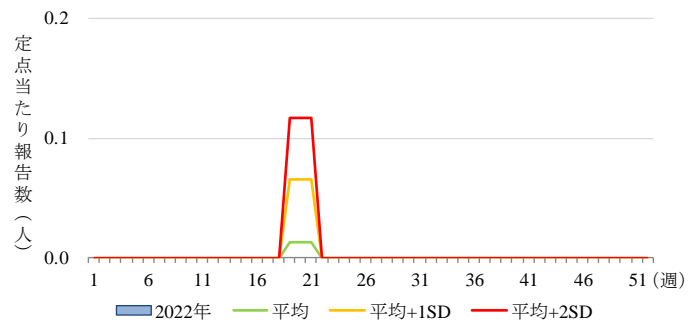


圏域別定点当たり報告数 (2022年累積)

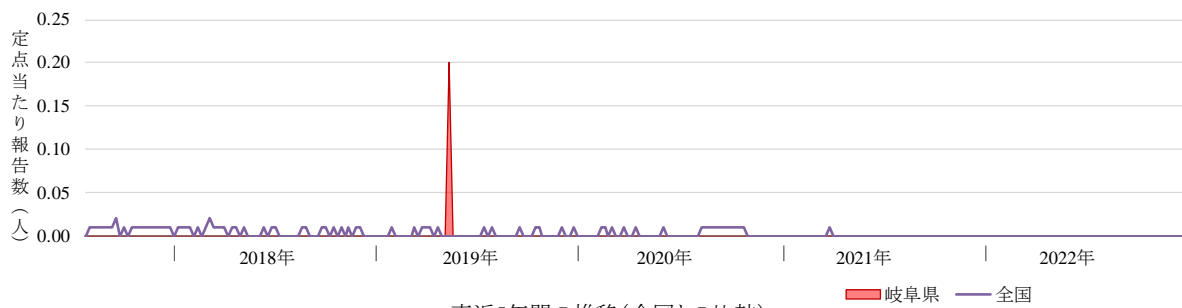
d. クラミジア肺炎（オウム病を除く。）

患者情報

2022年の累積患者報告数は、前年と同じく発生はなかった。2022年までの過去5年間、県内での患者の報告は、2019年の1例のみで、全国でも低いレベルで推移している。



週別報告数 過去5年間の平均との比較



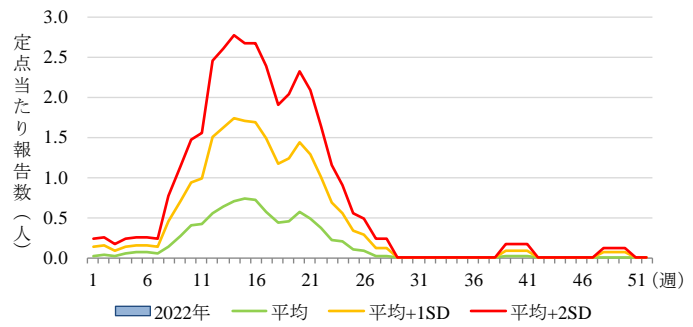
直近5年間の推移(全国との比較)



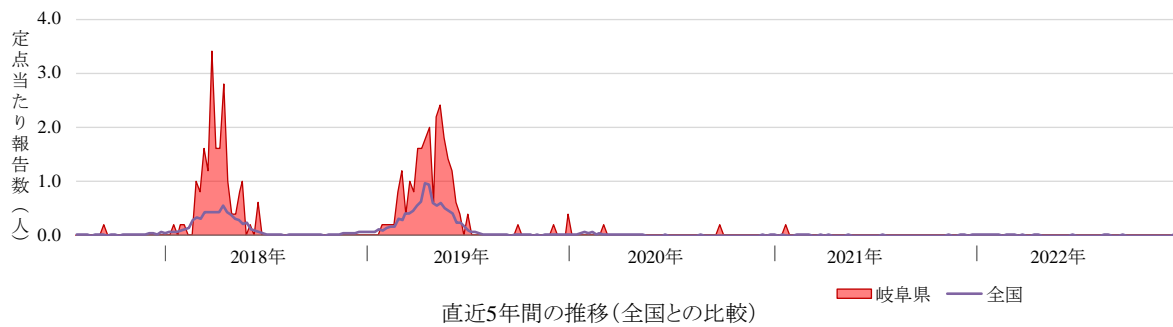
e. 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

患者情報

2022年の累積患者報告数は0例と発生はなかった。



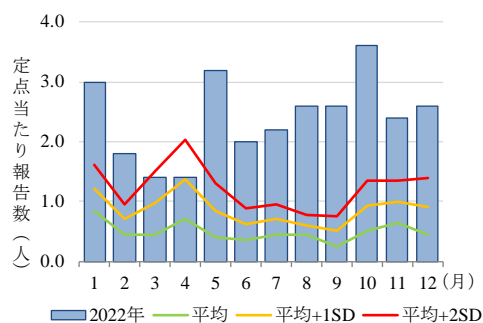
週別報告数 過去5年間の平均との比較



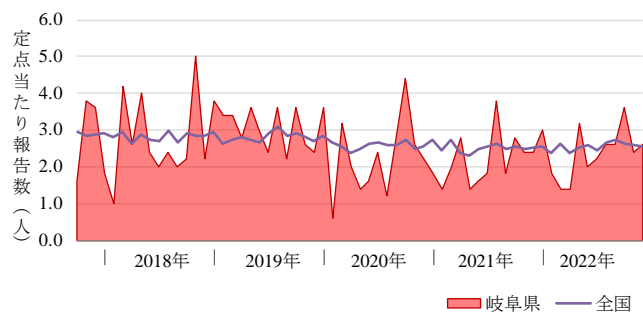
## f. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

### 患者情報

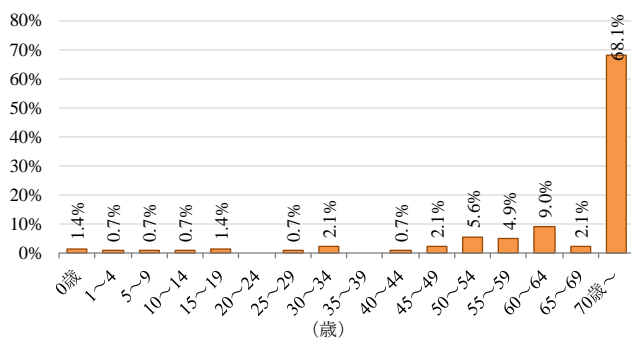
2022年の累積患者報告数は144人（定点当たり28.80人）で、前年（定点当たり26.00人）よりもわずかに増加した。年齢階級別では、例年と同様に高齢者が多く70歳以上が全体の68.1%を占めた。



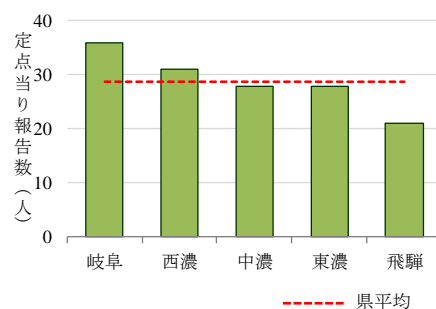
月別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合 (2022年累積)

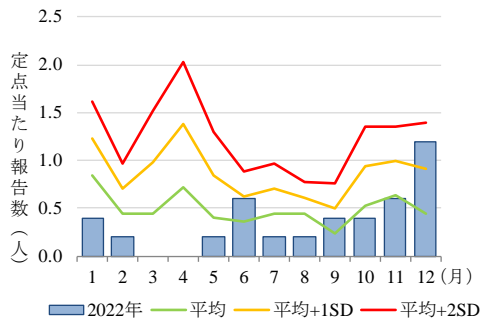


圏域別定点当たり報告数 (2022年累積)

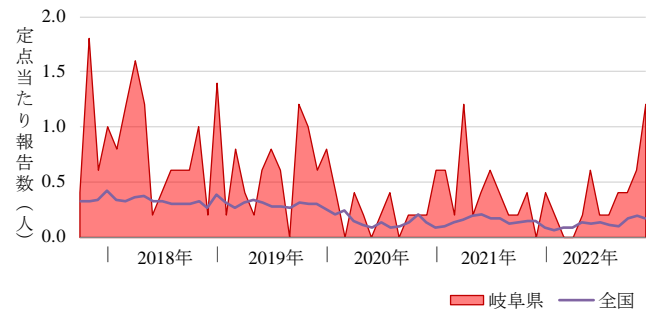
## g. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

### 患者情報

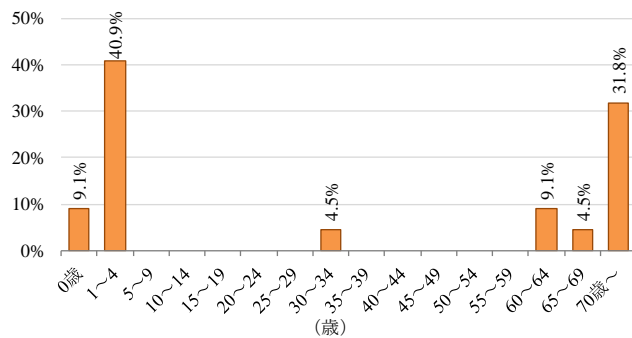
2022年の累積患者報告数は22人（定点当たり4.40人）で、前年（定点当たり5.00人）と比べて減少した。年齢階級別では、1～4歳（40.9%）、70歳以上（31.8%）に多かった。



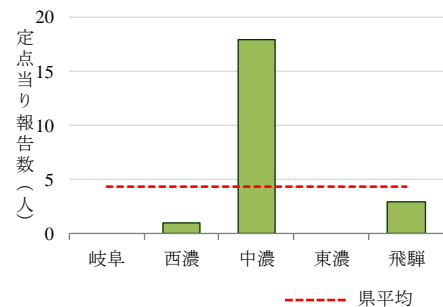
月別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合 (2022年累積)

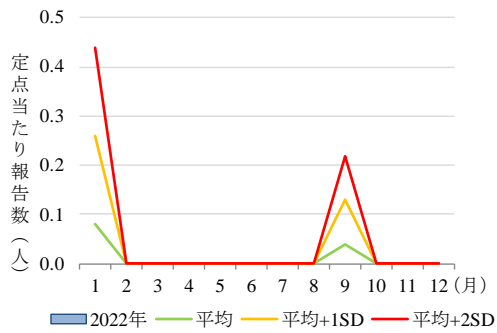


圏域別定点当たり報告数 (2022年累積)

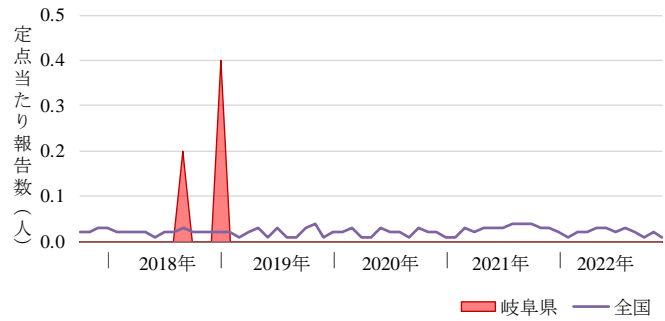
## h. 薬剤耐性緑膿菌感染症

### 患者情報

2022年の累積患者報告数は、前年同様なかった。



月別報告数 過去5年間の平均との比較



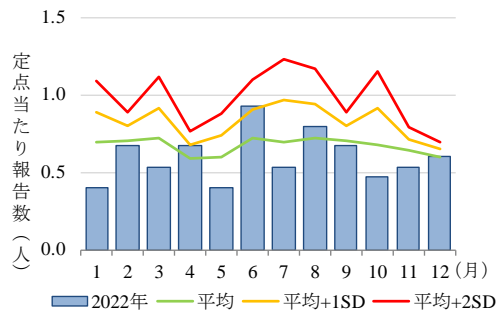
直近5年間の推移(全国との比較)

## (5) 性感染症定点

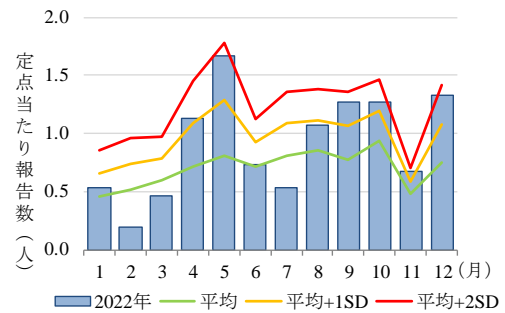
### a. 性器クラミジア感染症

#### 患者情報

2022年の累積患者報告数は男性108人（定点当たり7.20人）、女性163人（定点当たり10.87人）で、前年（男性：定点当たり7.67人、女性：定点当たり8.07人）と比べて男性は減少、女性は増加した。例年と同じく男女ともに20歳代が多く、10代後半の患者も報告された。

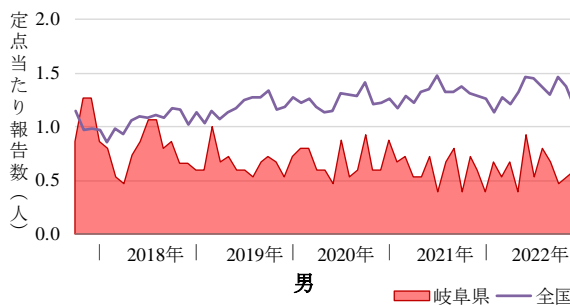


男

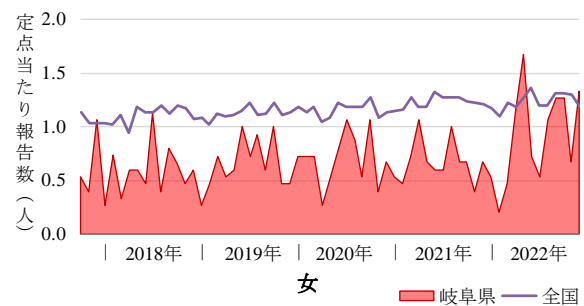


女

月別報告数 過去5年間の平均との比較

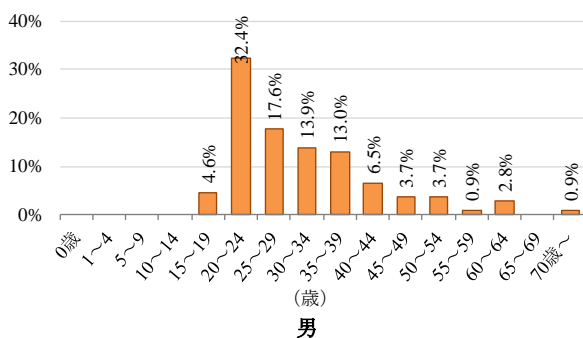


男

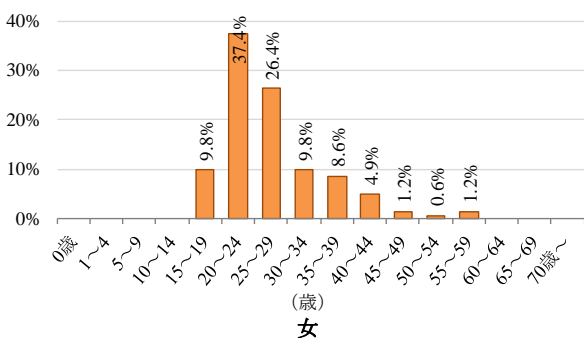


女

直近5年間の推移(全国との比較)

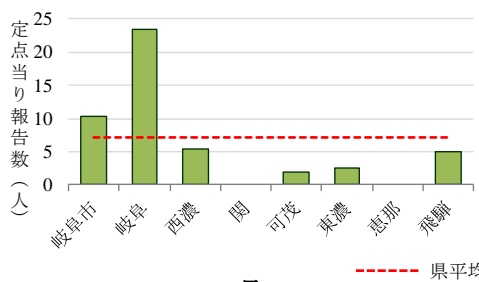


男

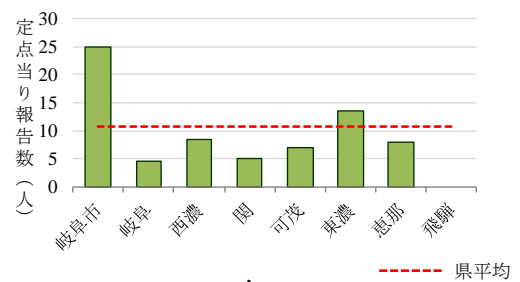


女

年齢階級別割合 (2022年累積)



男



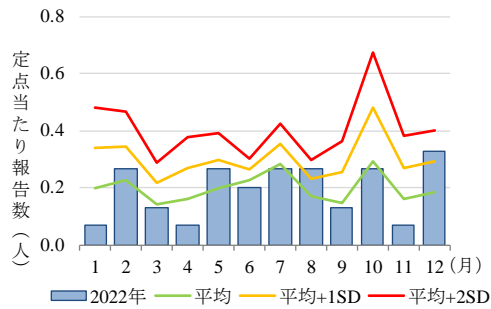
女

保健所別定点当たり報告数 (2022年累積)

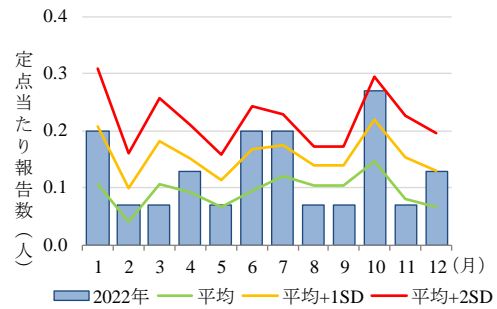
## b. 性器ヘルペスウイルス感染症

### 患者情報

2022年の累積患者報告数は男性35人（定点当たり2.33人）、女性23人（定点当たり1.53人）で、前年（男性：定点当たり1.93人、女性：定点当たり1.27人）と男女ともに増加した。例年と同じく男女ともに20歳代～30歳代前半に多かった。

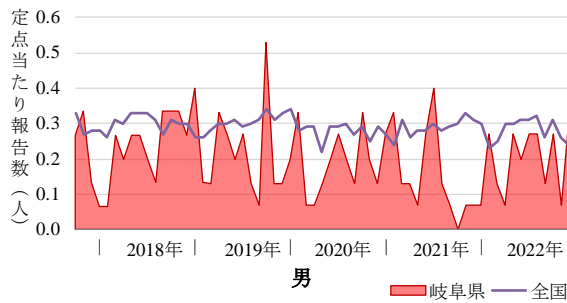


男

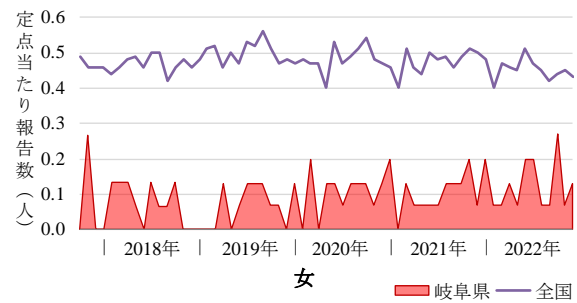


女

月別報告数 過去5年間の平均との比較

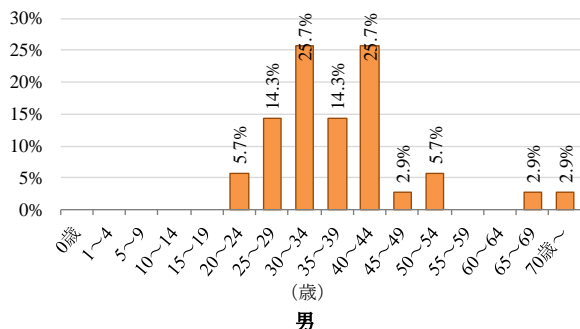


男

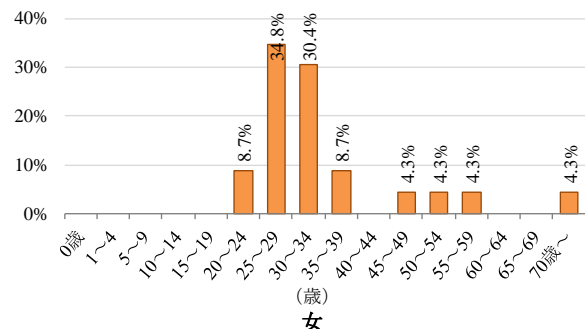


女

直近5年間の推移(全国との比較)

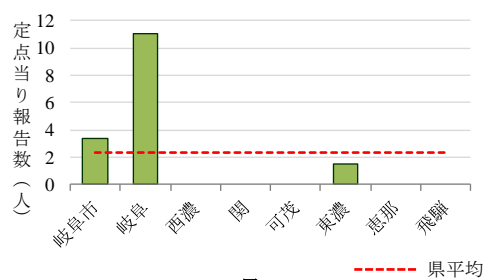


男

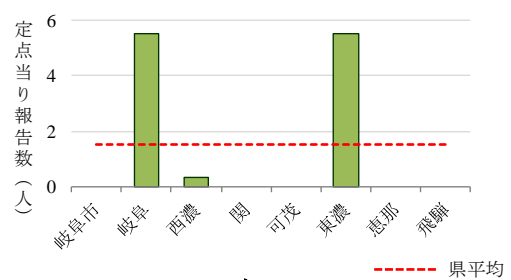


女

年齢階級別割合 (2022年累積)



男



女

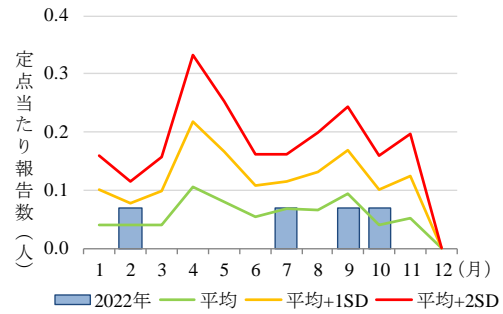
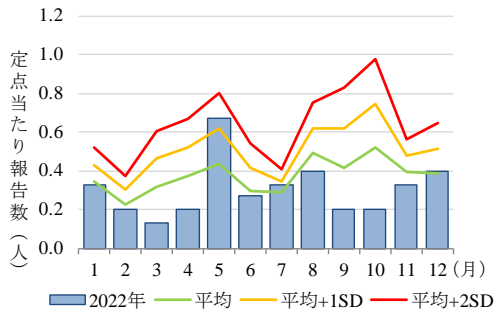
保健所別定点当たり報告数 (2022年累積)

### c. 尖圭コンジローマ

#### 患者情報

2022年の累積患者報告数は男性55人（定点当たり3.67人）、女性4人（定点当たり0.27人）で、前年（男性：定点当たり3.67人、女性：定点当たり0.87人）と比べて男性は同程度、女性はやや減少した。年齢階層では、男性は20歳代から40歳代が、女性は20歳代の報告が多かった。

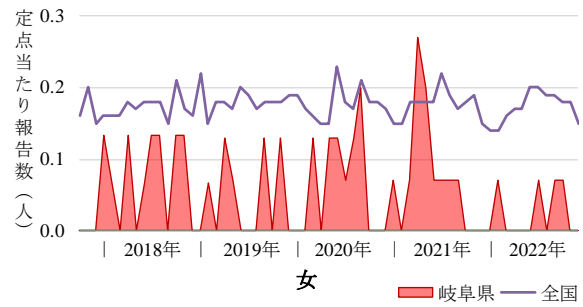
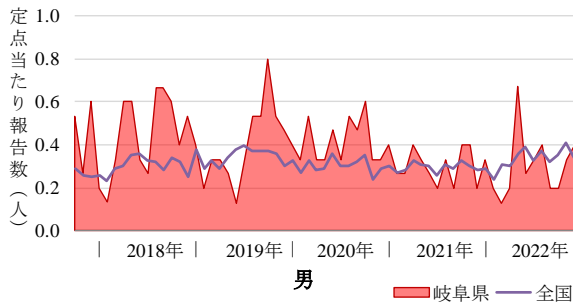
#### 尖圭コンジローマ



男

女

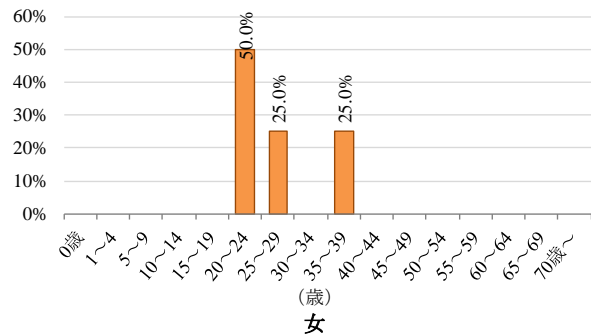
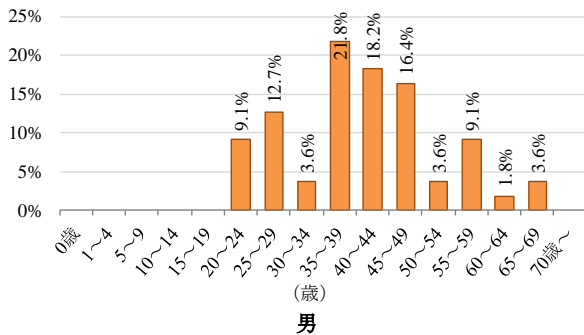
月別報告数 過去5年間の平均との比較



男

女

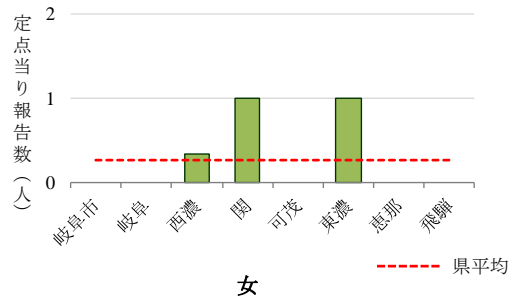
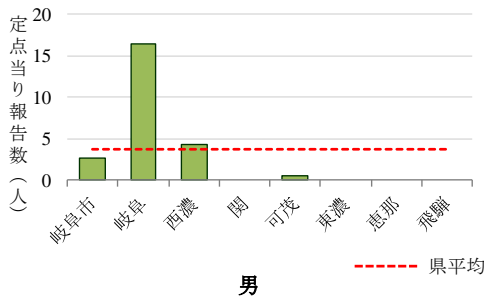
直近5年間の推移(全国との比較)



男

女

年齢階級別割合(2022年累積)



男

女

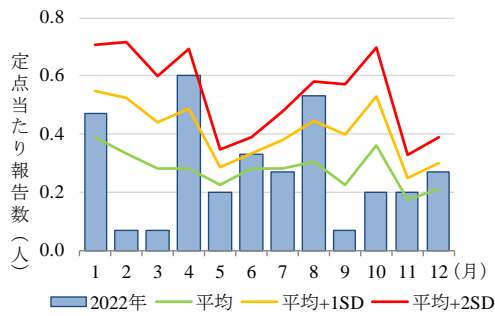
保健所別定点当たり報告数(2022年累積)

## d. 淋菌感染症

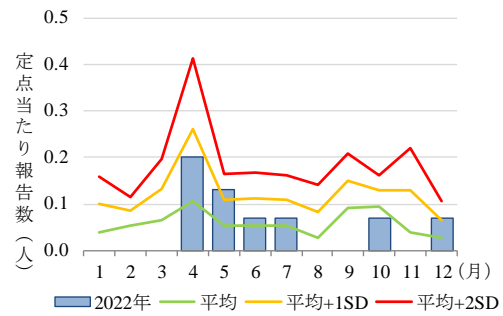
### 患者情報

2022年の累積患者報告数は男性49人（定点当たり3.27人）、女性9人（定点当たり0.60人）で、前年（男性：定点当たり3.67人、女性：定点当たり0.87人）と比べて男女とも減少した。男女ともに20歳代が多く、10代後半の患者も報告された。

### 淋菌感染症

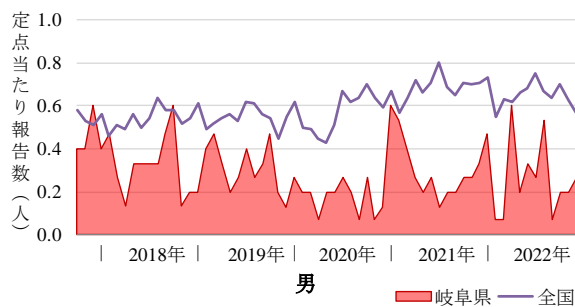


男

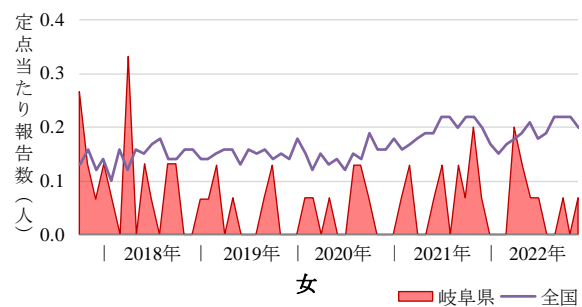


女

月別報告数 過去5年間の平均との比較

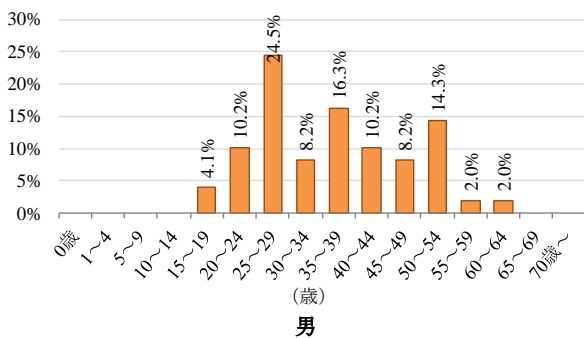


男

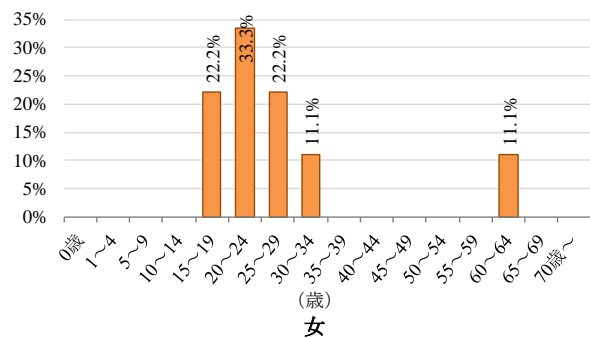


女

直近5年間の推移(全国との比較)

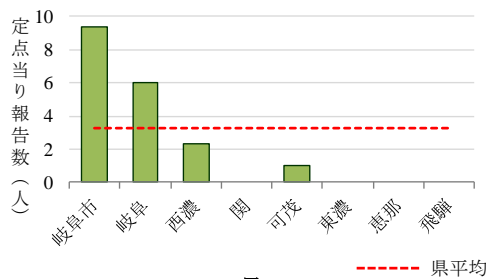


男

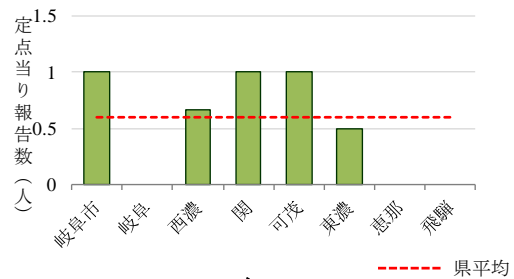


女

年齢階級別割合 (2022年累積)



男



女

保健所別定点当たり報告数 (2022年累積)



3 感染症法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症  
2022 年、疑似症の報告はなかった。

## 集計表

表 1	全数把握対象感染症	年別患者報告数
表 2	〃	性・年齢階級別患者報告数
表 3	〃	保健所別患者報告数
表 4	定点把握対象感染症	週/月別患者報告数・定点当たり報告数
表 5	〃	年齢階級別患者報告数
表 6	〃	保健所別患者報告数
表 7	病原体検出状況	

表1 全数把握対象感染症 年別患者報告数

類型	疾患名	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
1類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-
2類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
	結核	379	402	347	307	276
	ジフテリア	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ（H5N1）	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ（H7N9）	-	-	-	-	-
3類	コレラ	-	-	-	-	-
	細菌性赤痢	1	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌感染症	64	102	25	45	44
	腸チフス	5	-	-	-	-
	バラチフス	1	-	-	-	2
4類	E型肝炎	1	7	1	6	4
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-
	A型肝炎	4	10	1	1	3
	エキノコックス症	-	-	-	1	-
	黄熱	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群	-	-	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	-	-	-	-
	つつが虫病	13	12	23	28	13
	デング熱	5	6	-	1	1
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ（H5N1を除く）	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	-	1	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	-	1
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	-	-
	ポツリヌス症	-	-	-	-	-
	マラリア	-	-	-	-	-
	野兔病	-	-	-	-	-
	ライム病	-	-	1	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-
類鼻疽	-	-	-	-	-	
レジオネラ症	47	55	41	55	50	
レプトスピラ症	-	-	-	-	-	
ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	

表1 (続き) 全数把握対象感染症 年別患者報告数

類型	疾患名	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
5 類	アメーバ赤痢	23	15	8	3	5
	ウイルス性肝炎	2	-	2	2	-
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	19	23	18	14	15
	急性弛緩性麻痺	13	1	2	-	-
	急性脳炎	8	5	1	1	1
	クリプトスポリジウム症	1	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	2	2	1	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	11	19	10	7	6
	後天性免疫不全症候群	23	14	16	14	7
	ジアルジア症	3	3	-	-	2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	8	7	18	4	3
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	2	-	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	44	59	35	37	22
	水痘 (入院例に限る)	7	10	8	4	3
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-
	梅毒	77	77	61	81	133
	播種性クリプトコックス症	4	1	4	5	4
	破傷風	2	5	2	4	1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-	-	-
百日咳	92	194	47	6	2	
風しん	10	3	1	-	-	
麻しん	1	8	-	-	-	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	-	-	2,339	16,602	432,065

表2 全数把握対象感染症性・年齢階級別患者報告数 -2022年- (報告のあった疾患)  
(男女計)

類型	疾患名	総数	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90歳~
2 類	結核	276	6	-	1	1	3	26	15	13	18	17	64	86	26
3 類	腸管出血性大腸菌感染症	44	-	2	3	3	5	9	6	3	3	3	6	1	-
4 類	バラチフス	2	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	E型肝炎	4	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	1	-	-
	A型肝炎	3	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-
	つつが虫病	13	-	1	-	-	-	-	1	1	-	2	4	3	1
	デング熱	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	50	-	-	-	-	-	-	-	2	12	5	16	12	3
5 類	アメーバ赤痢	5	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	-	-
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	15	-	-	-	-	-	-	1	1	1	4	2	5	1
	急性脳炎	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	3	1	-
	後天性免疫不全症候群 (HIV感染症を含む)	7	-	-	-	-	-	3	1	3	-	-	-	-	-
	ジアルジア症	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	22	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	9	3	3
	水痘 (入院例)	3	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-
	梅毒	133	1	-	-	-	2	34	33	33	18	9	3	-	-
播種性クリプトコックス症	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	
破傷風	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
百日咳	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
類型	疾患名	総数													
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	432,065													

表2 (続き) 全数把握対象感染症性・年齢階級別患者報告数 -2022年- (報告のあった疾患)

(男性)

類型	疾患名	総数	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90歳~
2類	結核	158	1	-	-	1	1	14	7	7	7	13	46	50	11
3類	腸管出血性大腸菌感染症	20	-	2	1	2	3	2	2	2	1	2	2	1	-
4類	バラチフス	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	E型肝炎	3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-
	A型肝炎	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	つつが虫病	10	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	4	2	1
	デング熱	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	40	-	-	-	-	-	-	-	2	11	5	12	9	1
5類	アメーバ赤痢	5	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	-	-
	カルバベネム耐性腸内細菌目細菌感染症	10	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	1	4	1
	急性脳炎	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-
	後天性免疫不全症候群 (HIV感染症を含む)	6	-	-	-	-	-	2	1	3	-	-	-	-	-
	ジアルジア症	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	侵襲性肺炎球菌感染症	14	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	2
	水痘(入院例)	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	梅毒	95	-	-	-	-	-	15	26	30	14	8	2	-	-
	播種性クリプトコックス症	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	破傷風	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	百日咳	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(女性)

類型	疾患名	総数	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90歳~
2類	結核	118	5	-	1	-	2	12	8	6	11	4	18	36	15
3類	腸管出血性大腸菌感染症	24	-	-	2	1	2	7	4	1	2	1	4	-	-
4類	バラチフス	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	E型肝炎	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	つつが虫病	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
	デング熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	10	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	3	2
5類	アメーバ赤痢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	カルバベネム耐性腸内細菌目細菌感染症	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	1	-
	急性脳炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
	後天性免疫不全症候群 (HIV感染症を含む)	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	ジアルジア症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	8	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1
	水痘(入院例)	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	梅毒	38	1	-	-	-	2	19	7	3	4	1	1	-	-
	播種性クリプトコックス症	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1
破傷風	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表3 全数把握対象感染症 保健所別患者報告数 -2022年- (報告のあった疾患)

類型	疾患名	総数	岐阜市	岐阜	西濃	関	可茂	東濃	恵那	飛騨
2類	結核	276	62	63	44	18	33	30	7	19
3類	腸管出血性大腸菌感染症	44	7	13	7	-	2	9	2	4
4類	バラチフス	2	-	-	-	-	2	-	-	-
	E型肝炎	4	3	1	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	3	1	-	1	1	-	-	-	-
	つつが虫病	13	3	-	1	5	2	2	-	-
	デング熱	1	-	-	1	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	50	13	6	10	4	3	5	5	4
5類	アメーバ赤痢	5	2	-	1	1	-	1	-	-
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染	15	4	3	-	1	4	1	1	1
	急性脳炎	1	-	-	-	-	-	1	-	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6	-	1	2	2	-	1	-	-
	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	7	7	-	-	-	-	-	-	-
	ジアルジア症	2	-	-	-	-	1	1	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	-	-	1	1	1	-	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	22	10	1	1	2	3	2	1	2
	水痘(入院例)	3	3	-	-	-	-	-	-	-
	梅毒	133	62	19	17	4	6	16	4	5
	播種性クリプトコックス症	4	0	0	2	0	1	0	0	1
	破傷風	1	0	0	1	0	0	0	0	0
	百日咳	2	0	2	0	0	0	0	0	0

表4-1 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2022年- (インフルエンザ定点・小児科定点)

インフルエンザ定点					小児科定点								
週	期間	インフルエンザ			RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		
		定点数	報告数	定点当	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	1/3~1/9	87	2	0.02	53	2	0.04	19	0.36	14	0.26	112	2.11
2	1/10~1/16	87	2	0.02	53	-	-	10	0.19	14	0.26	172	3.25
3	1/17~1/23	87	3	0.03	53	1	0.02	6	0.11	8	0.15	245	4.62
4	1/24~1/30	87	-	-	53	6	0.11	12	0.23	15	0.28	213	4.02
5	1/31~2/6	87	2	0.02	53	9	0.17	9	0.17	5	0.09	200	3.77
6	2/7~2/13	87	-	-	53	5	0.09	10	0.19	3	0.06	153	2.89
7	2/14~2/20	86	1	0.01	52	11	0.21	7	0.13	14	0.27	171	3.29
8	2/21~2/27	87	4	0.05	53	15	0.28	9	0.17	10	0.19	133	2.51
9	2/28~3/6	87	-	-	53	22	0.42	3	0.06	13	0.25	131	2.47
10	3/7~3/13	87	-	-	53	20	0.38	7	0.13	6	0.11	145	2.74
11	3/14~3/20	87	-	-	53	38	0.72	6	0.11	9	0.17	151	2.85
12	3/21~3/27	87	-	-	53	31	0.58	5	0.09	5	0.09	153	2.89
13	3/28~4/3	87	-	-	53	25	0.47	3	0.06	5	0.09	104	1.96
14	4/4~4/10	87	-	-	53	14	0.26	2	0.04	2	0.04	107	2.02
15	4/11~4/17	87	-	-	53	11	0.21	4	0.08	6	0.11	150	2.83
16	4/18~4/24	87	-	-	53	28	0.53	12	0.23	6	0.11	204	3.85
17	4/25~5/1	87	-	-	53	41	0.77	8	0.15	3	0.06	178	3.36
18	5/2~5/8	87	-	-	53	31	0.58	7	0.13	3	0.06	122	2.30
19	5/9~5/15	87	-	-	53	24	0.45	6	0.11	3	0.06	203	3.83
20	5/16~5/22	87	1	0.01	53	51	0.96	9	0.17	8	0.15	204	3.85
21	5/23~5/29	87	-	-	53	51	0.96	15	0.28	3	0.06	230	4.34
22	5/30~6/5	87	-	-	53	75	1.42	4	0.08	2	0.04	251	4.74
23	6/6~6/12	87	-	-	53	44	0.83	13	0.25	5	0.09	191	3.60
24	6/13~6/19	87	-	-	53	110	2.08	11	0.21	13	0.25	179	3.38
25	6/20~6/26	87	-	-	53	117	2.21	13	0.25	13	0.25	190	3.58
26	6/27~7/3	87	-	-	53	137	2.58	17	0.32	3	0.06	160	3.02
27	7/4~7/10	87	-	-	53	203	3.83	16	0.30	8	0.15	137	2.58
28	7/11~7/17	87	-	-	53	230	4.34	24	0.45	9	0.17	157	2.96
29	7/18~7/24	87	-	-	53	223	4.21	10	0.19	10	0.19	88	1.66
30	7/25~7/31	87	-	-	53	302	5.70	7	0.13	4	0.08	73	1.38
31	8/1~8/7	87	6	0.07	53	212	4.00	20	0.38	5	0.09	76	1.43
32	8/8~8/14	87	3	0.03	53	130	2.45	6	0.11	6	0.11	56	1.06
33	8/15~8/21	87	2	0.02	53	76	1.43	12	0.23	5	0.09	60	1.13
34	8/22~8/28	87	2	0.02	53	61	1.15	5	0.09	2	0.04	71	1.34
35	8/29~9/4	87	-	-	53	60	1.13	8	0.15	6	0.11	65	1.23
36	9/5~9/11	87	-	-	53	44	0.83	5	0.09	9	0.17	69	1.30
37	9/12~9/18	87	-	-	53	28	0.53	7	0.13	11	0.21	57	1.08
38	9/19~9/25	87	1	0.01	53	9	0.17	2	0.04	4	0.08	57	1.08
39	9/26~10/2	87	-	-	53	8	0.15	1	0.02	13	0.25	57	1.08
40	10/3~10/9	87	-	-	53	6	0.11	4	0.08	12	0.23	54	1.02
41	10/10~10/16	87	-	-	53	6	0.11	5	0.09	6	0.11	55	1.04
42	10/17~10/23	87	1	0.01	53	8	0.15	5	0.09	18	0.34	86	1.62
43	10/24~10/30	87	1	0.01	53	4	0.08	3	0.06	20	0.38	50	0.94
44	10/31~11/6	87	3	0.03	53	4	0.08	3	0.06	17	0.32	93	1.75
45	11/7~11/13	87	1	0.01	53	4	0.08	7	0.13	16	0.30	93	1.75
46	11/14~11/20	87	1	0.01	53	5	0.09	3	0.06	17	0.32	59	1.11
47	11/21~11/27	87	-	-	53	4	0.08	1	0.02	9	0.17	73	1.38
48	11/28~12/4	87	-	-	53	2	0.04	6	0.11	2	0.04	101	1.91
49	12/5~12/11	87	2	0.02	53	5	0.09	9	0.17	5	0.09	105	1.98
50	12/12~12/18	87	1	0.01	53	14	0.26	14	0.26	7	0.13	130	2.45
51	12/19~12/25	87	14	0.16	53	9	0.17	8	0.15	5	0.09	128	2.42
52	12/26~1/1	87	74	0.85	53	5	0.09	5	0.09	6	0.11	96	1.81
総数		-	127	1.46	-	2,581	48.72	423	7.98	423	7.98	6,598	124.54
週平均		-	2.44	0.03	-	49.63	0.94	8.13	0.15	8.13	0.15	126.88	2.39

表4-2 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2022年- (小児科定点)

小児科定点			水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
週	期間	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	1/3~1/9	53	3	0.06	4	0.08	-	-	10	0.19	1	0.02
2	1/10~1/16	53	1	0.02	15	0.28	-	-	22	0.42	1	0.02
3	1/17~1/23	53	1	0.02	12	0.23	-	-	13	0.25	2	0.04
4	1/24~1/30	53	1	0.02	3	0.06	-	-	8	0.15	-	-
5	1/31~2/6	53	3	0.06	3	0.06	-	-	7	0.13	-	-
6	2/7~2/13	53	1	0.02	4	0.08	-	-	5	0.09	-	-
7	2/14~2/20	52	1	0.02	4	0.08	-	-	8	0.15	-	-
8	2/21~2/27	53	1	0.02	7	0.13	-	-	5	0.09	1	0.02
9	2/28~3/6	53	-	-	-	-	-	-	9	0.17	2	0.04
10	3/7~3/13	53	8	0.15	-	-	-	-	13	0.25	-	-
11	3/14~3/20	53	2	0.04	-	-	-	-	9	0.17	1	0.02
12	3/21~3/27	53	-	-	-	-	-	-	4	0.08	-	-
13	3/28~4/3	53	4	0.08	1	0.02	-	-	3	0.06	-	-
14	4/4~4/10	53	2	0.04	-	-	-	-	14	0.26	-	-
15	4/11~4/17	53	2	0.04	2	0.04	-	-	12	0.23	1	0.02
16	4/18~4/24	53	1	0.02	-	-	-	-	10	0.19	-	-
17	4/25~5/1	53	1	0.02	1	0.02	-	-	7	0.13	-	-
18	5/2~5/8	53	3	0.06	1	0.02	-	-	12	0.23	-	-
19	5/9~5/15	53	2	0.04	1	0.02	-	-	11	0.21	-	-
20	5/16~5/22	53	4	0.08	2	0.04	-	-	11	0.21	-	-
21	5/23~5/29	53	5	0.09	4	0.08	1	0.02	10	0.19	-	-
22	5/30~6/5	53	1	0.02	2	0.04	-	-	9	0.17	-	-
23	6/6~6/12	53	2	0.04	2	0.04	-	-	13	0.25	-	-
24	6/13~6/19	53	1	0.02	2	0.04	1	0.02	15	0.28	-	-
25	6/20~6/26	53	4	0.08	4	0.08	-	-	17	0.32	1	0.02
26	6/27~7/3	53	2	0.04	2	0.04	-	-	13	0.25	1	0.02
27	7/4~7/10	53	3	0.06	8	0.15	-	-	13	0.25	4	0.08
28	7/11~7/17	53	-	-	2	0.04	-	-	20	0.38	3	0.06
29	7/18~7/24	53	1	0.02	12	0.23	-	-	11	0.21	4	0.08
30	7/25~7/31	53	4	0.08	59	1.11	-	-	12	0.23	6	0.11
31	8/1~8/7	53	3	0.06	62	1.17	-	-	13	0.25	6	0.11
32	8/8~8/14	53	3	0.06	82	1.55	-	-	10	0.19	5	0.09
33	8/15~8/21	53	1	0.02	121	2.28	1	0.02	13	0.25	5	0.09
34	8/22~8/28	53	2	0.04	129	2.43	-	-	11	0.21	21	0.40
35	8/29~9/4	53	-	-	220	4.15	1	0.02	17	0.32	18	0.34
36	9/5~9/11	53	3	0.06	210	3.96	-	-	13	0.25	9	0.17
37	9/12~9/18	53	1	0.02	204	3.85	-	-	8	0.15	17	0.32
38	9/19~9/25	53	2	0.04	147	2.77	1	0.02	5	0.09	9	0.17
39	9/26~10/2	53	2	0.04	142	2.68	-	-	15	0.28	12	0.23
40	10/3~10/9	53	1	0.02	128	2.42	-	-	9	0.17	6	0.11
41	10/10~10/16	53	-	-	104	1.96	-	-	11	0.21	6	0.11
42	10/17~10/23	53	1	0.02	74	1.40	-	-	8	0.15	3	0.06
43	10/24~10/30	53	1	0.02	64	1.21	1	0.02	3	0.06	-	-
44	10/31~11/6	53	-	-	27	0.51	1	0.02	13	0.25	1	0.02
45	11/7~11/13	53	-	-	19	0.36	-	-	14	0.26	-	-
46	11/14~11/20	53	6	0.11	28	0.53	2	0.04	4	0.08	1	0.02
47	11/21~11/27	53	1	0.02	7	0.13	-	-	11	0.21	-	-
48	11/28~12/4	53	4	0.08	16	0.30	2	0.04	12	0.23	1	0.02
49	12/5~12/11	53	4	0.08	9	0.17	1	0.02	11	0.21	2	0.04
50	12/12~12/18	53	3	0.06	10	0.19	-	-	11	0.21	-	-
51	12/19~12/25	53	2	0.04	1	0.02	-	-	6	0.11	-	-
52	12/26~1/1	53	-	-	-	-	-	-	5	0.09	-	-
総数		-	104	1.96	1,961	37.01	12	0.23	549	10.36	150	2.83
週平均		-	2.00	0.04	37.71	0.71	0.23	0.00	10.56	0.20	2.88	0.05



表4-3 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2022年- (小児科定点・眼科定点)

小児科定点					眼科定点				
週	期間	定点数	流行性 耳下腺炎		定点数	急性出血性 結膜炎		流行性 角結膜炎	
			報告数	定点当		報告数	定点当	報告数	定点当
1	1/3~1/9	53	-	-	11	-	-	-	-
2	1/10~1/16	53	1	0.02	11	-	-	-	-
3	1/17~1/23	53	-	-	11	-	-	-	-
4	1/24~1/30	53	1	0.02	11	-	-	-	-
5	1/31~2/6	53	3	0.06	11	-	-	1	0.09
6	2/7~2/13	53	1	0.02	11	-	-	-	-
7	2/14~2/20	52	-	-	11	-	-	-	-
8	2/21~2/27	53	-	-	11	-	-	-	-
9	2/28~3/6	53	1	0.02	11	-	-	-	-
10	3/7~3/13	53	-	-	11	-	-	-	-
11	3/14~3/20	53	1	0.02	11	-	-	1	0.09
12	3/21~3/27	53	-	-	11	-	-	-	-
13	3/28~4/3	53	-	-	11	-	-	1	0.09
14	4/4~4/10	53	-	-	11	-	-	2	0.18
15	4/11~4/17	53	1	0.02	11	-	-	-	-
16	4/18~4/24	53	-	-	11	-	-	2	0.18
17	4/25~5/1	53	1	0.02	11	-	-	-	-
18	5/2~5/8	53	1	0.02	11	-	-	1	0.09
19	5/9~5/15	53	1	0.02	11	-	-	-	-
20	5/16~5/22	53	1	0.02	11	-	-	-	-
21	5/23~5/29	53	-	-	11	-	-	1	0.09
22	5/30~6/5	53	2	0.04	11	-	-	-	-
23	6/6~6/12	53	-	-	11	-	-	2	0.18
24	6/13~6/19	53	1	0.02	11	-	-	2	0.18
25	6/20~6/26	53	-	-	11	-	-	-	-
26	6/27~7/3	53	3	0.06	11	-	-	1	0.09
27	7/4~7/10	53	1	0.02	11	-	-	3	0.27
28	7/11~7/17	53	-	-	11	-	-	-	-
29	7/18~7/24	53	-	-	11	-	-	1	0.09
30	7/25~7/31	53	1	0.02	11	-	-	2	0.18
31	8/1~8/7	53	1	0.02	11	-	-	-	-
32	8/8~8/14	53	3	0.06	11	-	-	1	0.09
33	8/15~8/21	53	1	0.02	11	-	-	1	0.09
34	8/22~8/28	53	2	0.04	11	-	-	-	-
35	8/29~9/4	53	1	0.02	11	-	-	1	0.09
36	9/5~9/11	53	-	-	11	-	-	-	-
37	9/12~9/18	53	-	-	11	-	-	-	-
38	9/19~9/25	53	1	0.02	11	-	-	-	-
39	9/26~10/2	53	2	0.04	11	-	-	2	0.18
40	10/3~10/9	53	-	-	11	-	-	2	0.18
41	10/10~10/16	53	1	0.02	11	-	-	-	-
42	10/17~10/23	53	-	-	11	-	-	-	-
43	10/24~10/30	53	-	-	11	1	0.09	-	-
44	10/31~11/6	53	1	0.02	11	-	-	1	0.09
45	11/7~11/13	53	2	0.04	11	-	-	1	0.09
46	11/14~11/20	53	1	0.02	11	-	-	-	-
47	11/21~11/27	53	1	0.02	11	-	-	1	0.09
48	11/28~12/4	53	2	0.04	11	-	-	1	0.09
49	12/5~12/11	53	3	0.06	11	-	-	-	-
50	12/12~12/18	53	-	-	11	-	-	-	-
51	12/19~12/25	53	1	0.02	11	-	-	-	-
52	12/26~1/1	53	-	-	11	-	-	1	0.09
総数		-	44	0.83	-	1	0.09	32	2.91
週平均		-	0.85	0.02	-	0.02	0.00	0.62	0.06

表4-4 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2022年- (基幹定点)

基幹定点 (週報)			細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	
週	期間	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	1/3~1/9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	1/10~1/16	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
3	1/17~1/23	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	1/24~1/30	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	1/31~2/6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2/7~2/13	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	2/14~2/20	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	2/21~2/27	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	2/28~3/6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	3/7~3/13	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	3/14~3/20	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	3/21~3/27	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	3/28~4/3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	4/4~4/10	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	4/11~4/17	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	4/18~4/24	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
17	4/25~5/1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	5/2~5/8	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	5/9~5/15	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	5/16~5/22	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	5/23~5/29	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	5/30~6/5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	6/6~6/12	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24	6/13~6/19	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	6/20~6/26	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26	6/27~7/3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27	7/4~7/10	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	7/11~7/17	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29	7/18~7/24	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	7/25~7/31	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31	8/1~8/7	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32	8/8~8/14	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	8/15~8/21	5	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
34	8/22~8/28	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
35	8/29~9/4	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
36	9/5~9/11	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
37	9/12~9/18	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38	9/19~9/25	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
39	9/26~10/2	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
40	10/3~10/9	5	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
41	10/10~10/16	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
42	10/17~10/23	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
43	10/24~10/30	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
44	10/31~11/6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
45	11/7~11/13	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
46	11/14~11/20	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
47	11/21~11/27	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
48	11/28~12/4	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
49	12/5~12/11	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50	12/12~12/18	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
51	12/19~12/25	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
52	12/26~1/1	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
総数		-	2	0.40	3	0.60	4	0.80	0	0.00	0	0.00
週平均		-	0.04	0.01	0.06	0.01	0.08	0.02	-	0.00	-	0.00

表4-5 定点把握対象感染症 月別患者報告数・定点当たり報告数 -2022年- (基幹定点・性感染症定点)

基幹定点(月報)							
月	定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
		報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	5	15	3.00	2	0.40	-	-
2	5	9	1.80	1	0.20	-	-
3	5	7	1.40	-	-	-	-
4	5	7	1.40	-	-	-	-
5	5	16	3.20	1	0.20	-	-
6	5	10	2.00	3	0.60	-	-
7	5	11	2.20	1	0.20	-	-
8	5	13	2.60	1	0.20	-	-
9	5	13	2.60	2	0.40	-	-
10	5	18	3.60	2	0.40	-	-
11	5	12	2.40	3	0.60	-	-
12	5	13	2.60	6	1.20	-	-
総数		144	28.80	22	4.40	0	-
月平均		12.00	2.40	1.83	0.37	-	-

性感染症定点													
月	定点数	性器クラミジア感染症						性器ヘルペスウイルス感染症					
		男女計		男		女		男女計		男		女	
		報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	15	14	0.93	6	0.40	8	0.53	4	0.27	1	0.07	3	0.20
2	15	13	0.87	10	0.67	3	0.20	5	0.33	4	0.27	1	0.07
3	15	15	1.00	8	0.53	7	0.47	3	0.20	2	0.13	1	0.07
4	15	27	1.80	10	0.67	17	1.13	3	0.20	1	0.07	2	0.13
5	15	31	2.07	6	0.40	25	1.67	5	0.33	4	0.27	1	0.07
6	15	25	1.67	14	0.93	11	0.73	6	0.40	3	0.20	3	0.20
7	15	16	1.07	8	0.53	8	0.53	7	0.47	4	0.27	3	0.20
8	15	28	1.87	12	0.80	16	1.07	5	0.33	4	0.27	1	0.07
9	15	29	1.93	10	0.67	19	1.27	3	0.20	2	0.13	1	0.07
10	15	26	1.73	7	0.47	19	1.27	8	0.53	4	0.27	4	0.27
11	15	18	1.20	8	0.53	10	0.67	2	0.13	1	0.07	1	0.07
12	15	29	1.93	9	0.60	20	1.33	7	0.47	5	0.33	2	0.13
総数		271	18.07	108	7.20	163	10.87	58	3.87	35	2.33	23	1.53
月平均		22.58	1.51	9.00	0.60	13.58	0.91	4.83	0.32	2.92	0.19	1.92	0.13

性感染症定点													
月	定点数	尖圭コンジローマ						淋菌感染症					
		男女計		男		女		男女計		男		女	
		報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	15	5	0.33	5	0.33	-	-	7	0.47	7	0.47	-	-
2	15	4	0.27	3	0.20	1	0.07	1	0.07	1	0.07	-	-
3	15	2	0.13	2	0.13	-	-	1	0.07	1	0.07	-	-
4	15	3	0.20	3	0.20	-	-	12	0.80	9	0.60	3	0.20
5	15	10	0.67	10	0.67	-	-	5	0.33	3	0.20	2	0.13
6	15	4	0.27	4	0.27	-	-	6	0.40	5	0.33	1	0.07
7	15	6	0.40	5	0.33	1	0.07	5	0.33	4	0.27	1	0.07
8	15	6	0.40	6	0.40	-	-	8	0.53	8	0.53	-	-
9	15	4	0.27	3	0.20	1	0.07	1	0.07	1	0.07	-	-
10	15	4	0.27	3	0.20	1	0.07	4	0.27	3	0.20	1	0.07
11	15	5	0.33	5	0.33	-	-	3	0.20	3	0.20	-	-
12	15	6	0.40	6	0.40	-	-	5	0.33	4	0.27	1	0.07
総数		59	3.93	55	3.67	4	0.27	58	3.87	49	3.27	9	0.60
月平均		4.92	0.33	4.58	0.31	0.33	0.02	4.83	0.32	4.08	0.27	0.75	0.05

表5-1 定点把握対象感染症 年齢階級別患者報告数・定点当たり報告数 -2022年- (インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)

インフルエンザ定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	127 1.46	- -	3 0.03	2 0.02	5 0.06	2 0.02	4 0.05	2 0.02	5 0.06	1 0.01	1 0.01	1 0.01	16 0.18	18 0.21	41 0.47	5 0.06	4 0.05	4 0.05	5 0.06	4 0.05	4 0.05
小児科定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
R S ウイルス感染症	2,581 48.72	247 4.66	285 5.38	682 12.87	530 10.00	485 9.15	214 4.04	90 1.70	24 0.45	12 0.23	2 0.04	3 0.06	2 0.04	- -	5 0.09						
咽頭結膜熱	423 7.98	4 0.08	16 0.30	106 2.00	82 1.55	91 1.72	67 1.26	25 0.47	8 0.15	9 0.17	3 0.06	2 0.04	7 0.13	- -	3 0.06						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	423 7.98	2 0.04	9 0.17	38 0.72	48 0.91	46 0.87	57 1.08	44 0.83	27 0.51	24 0.45	25 0.47	20 0.38	37 0.70	13 0.25	33 0.62						
感染性胃腸炎	6,598 124.54	51 0.96	343 6.47	1,062 20.05	1,020 19.25	975 18.40	780 14.72	589 11.12	380 7.17	219 4.13	203 3.83	160 3.02	440 8.30	61 1.15	315 5.95						
水痘	104 1.96	4 0.08	6 0.11	6 0.11	8 0.15	10 0.19	4 0.08	7 0.13	13 0.25	6 0.11	9 0.17	8 0.15	23 0.43	- -	- -						
手足口病	1,961 37.01	14 0.26	154 2.91	688 12.99	572 10.80	305 5.76	119 2.25	56 1.06	15 0.28	9 0.17	6 0.11	3 0.06	9 0.17	- -	11 0.21						
伝染性紅斑	12 0.23	- -	- -	3 0.06	- -	1 0.02	1 0.02	- -	3 0.06	2 0.04	- -	- -	1 0.02	- -	1 0.02						
突発性発しん	549 10.36	7 0.13	181 3.42	264 4.98	58 1.09	23 0.43	5 0.09	5 0.09	1 0.02	3 0.06	1 0.02	1 0.02	- -	- -	- -						
ヘルパンギーナ	150 2.83	- -	6 0.11	54 1.02	29 0.55	25 0.47	13 0.25	6 0.11	7 0.13	2 0.04	2 0.04	1 0.02	3 0.06	1 0.02	1 0.02						
流行性耳下腺炎	44 0.83	- -	- -	1 0.02	4 0.08	2 0.04	4 0.08	9 0.17	6 0.11	2 0.04	3 0.06	4 0.08	4 0.08	2 0.04	3 0.06						
眼科定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	1 0.09	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 0.09	- -	- -	- -	- -
流行性角結膜炎	32 2.91	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 0.09	9 0.82	10 0.91	7 0.64	2 0.18	3 0.27	
基幹定点 (週報)	総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎	2 0.40	1 0.20	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 0.20	- -	- -	- -	- -	- -
無菌性髄膜炎	3 0.60	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 0.20	- -	1 0.20	- -	- -	- -	1 0.20	- -	- -	- -	- -
マイコプラズマ肺炎	4 0.80	- -	3 0.60	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 0.20	- -	- -	- -	- -	- -	- -
クラミジア肺炎	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0 0.00	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

※ 上段：報告数、下段：定点当り報告数

表5-2 定点把握対象感染症 年齢階級別患者報告数・定点当たり報告数 -2022年- (基幹定点・性感染症定点)

基幹定点 (月報)	総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	144 28.80	2 0.40	1 0.20	1 0.20	1 0.20	2 0.40	-	1 0.20	3 0.60	-	1 0.20	3 0.60	8 1.60	7 1.40	13 2.60	3 0.60	98 19.60
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	22 4.40	2 0.40	9 1.80	-	-	-	-	-	1 0.20	-	-	-	-	-	2 0.40	1 0.20	7 1.40
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

性感染症定点		総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
性器クラミジア感染症	男女計	271 18.07	-	-	-	-	21 1.40	96 6.40	62 4.13	31 2.07	28 1.87	15 1.00	6 0.40	5 0.33	3 0.20	3 0.20	-	1 0.07
	男	108 7.20	-	-	-	-	5 0.33	35 2.33	19 1.27	15 1.00	14 0.93	7 0.47	4 0.27	4 0.27	1 0.07	3 0.20	-	1 0.07
	女	163 10.87	-	-	-	-	16 1.07	61 4.07	43 2.87	16 1.07	14 0.93	8 0.53	2 0.13	1 0.07	2 0.13	-	-	-
性器ヘルペスウイルス感染症	男女計	58 3.87	-	-	-	-	-	4 0.27	13 0.87	16 1.07	7 0.47	9 0.60	2 0.13	3 0.20	1 0.07	-	1 0.07	2 0.13
	男	35 2.33	-	-	-	-	-	2 0.13	5 0.33	9 0.60	5 0.33	9 0.60	1 0.07	2 0.13	-	-	1 0.07	1 0.07
	女	23 1.53	-	-	-	-	-	2 0.13	8 0.53	7 0.47	2 0.13	-	1 0.07	1 0.07	1 0.07	-	-	1 0.07
尖圭コンジローマ	男女計	59 3.93	-	-	-	-	-	7 0.47	8 0.53	2 0.13	13 0.87	10 0.67	9 0.60	2 0.13	5 0.33	1 0.07	2 0.13	-
	男	55 3.67	-	-	-	-	-	5 0.33	7 0.47	2 0.13	12 0.80	10 0.67	9 0.60	2 0.13	5 0.33	1 0.07	2 0.13	-
	女	4 0.27	-	-	-	-	-	2 0.13	1 0.07	-	1 0.07	-	-	-	-	-	-	-
淋菌感染症	男女計	58 3.87	-	-	-	-	4 0.27	8 0.53	14 0.93	5 0.33	8 0.53	5 0.33	4 0.27	7 0.47	1 0.07	2 0.13	-	-
	男	49 3.27	-	-	-	-	2 0.13	5 0.33	12 0.80	4 0.27	8 0.53	5 0.33	4 0.27	7 0.47	1 0.07	1 0.07	-	-
	女	9 0.60	-	-	-	-	2 0.13	3 0.20	2 0.13	1 0.07	-	-	-	-	-	1 0.07	-	-

※ 上段：報告数、下段：定点当り報告数

表6-1 定点把握対象感染症 保健所別患者報告数・定点当たり報告数 -2022年-  
(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)

定点種別	疾患名	総数	保健所							
			岐阜市	岐阜	西濃	関	可茂	東濃	恵那	飛騨
インフルエンザ	インフルエンザ	127	54	21	11	11	8	5	8	9
		1.46	3.86	1.24	0.73	1.38	1.00	0.63	1.14	0.90
小児科	RSウイルス感染症	2,581	468	796	252	194	608	210	29	24
		48.72	52.00	79.60	28.06	38.80	121.60	42.00	7.25	4.00
	咽頭結膜熱	423	49	80	38	16	53	23	164	-
		7.98	5.44	8.00	4.23	3.20	10.60	4.60	41.00	-
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	423	36	249	10	18	84	4	5	17
		7.98	4.00	24.90	1.11	3.60	16.80	0.80	1.25	2.83
	感染性胃腸炎	6,598	1,417	1,519	1,121	314	737	513	893	84
		124.54	157.44	151.90	124.82	62.80	147.40	102.60	223.25	14.00
	水痘	104	6	6	21	14	22	11	13	11
		1.96	0.67	0.60	2.34	2.80	4.40	2.20	3.25	1.83
	手足口病	1,961	387	495	265	146	278	115	171	104
37.01		43.00	49.50	29.51	29.20	55.60	23.00	42.75	17.33	
伝染性紅斑	12	1	6	1	-	-	1	2	1	
	0.23	0.11	0.60	0.11	-	-	0.20	0.50	0.17	
突発性発しん	549	109	123	57	23	148	15	25	49	
	10.36	12.11	12.30	6.35	4.60	29.60	3.00	6.25	8.17	
ヘルパンギーナ	150	37	57	8	11	18	-	7	12	
	2.83	4.11	5.70	0.89	2.20	3.60	-	1.75	2.00	
流行性耳下腺炎	44	7	6	5	2	16	-	4	4	
	0.83	0.78	0.60	0.56	0.40	3.20	-	1.00	0.67	
眼科	急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	1	-	-	-
		0.09	-	-	-	-	1.00	-	-	-
流行性角結膜炎	32	10	3	6	-	3	4	6	-	
	2.91	5.00	1.50	2.00	-	3.00	4.00	6.00	-	

定点種別	疾患名	総数	圏域				
			岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
基幹 (週報)	細菌性髄膜炎	2	-	2	-	-	-
		0.40	-	2.00	-	-	-
	無菌性髄膜炎	3	-	3	-	-	-
		0.60	-	3.00	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	4	1	-	-	-	3
0.80		1.00	-	-	-	3.00	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	-	-	-	-	-	
	0.00	-	-	-	-	-	

※ 上段：報告数、下段：定点当たり報告数

表6-2 定点把握対象感染症 保健所別患者報告数・定点当たり報告数 -2022年-(基幹定点・性感染症定点)

定点種別	疾患名	総数	圏域				
			岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
基幹 (月報)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	144 28.80	36 36.00	31 31.00	28 28.00	28 28.00	21 21.00
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	22 4.40	- -	1 1.00	18 18.00	- -	3 3.00
	薬剤耐性緑膿菌感染症	- -	- -	- -	- -	- -	- -

定点種別	疾患名	性別	総数	保健所							
				岐阜市	岐阜	西濃	関	可茂	東濃	恵那	飛騨
性感染症	性器クラミジア感染症	男女計	271 18.07	106 35.33	56 28.00	41 13.67	5 5.00	18 9.00	32 16.00	8 8.00	5 5.00
		男	108 7.20	31 10.33	47 23.50	16 5.33	- -	4 2.00	5 2.50	- -	5 5.00
		女	163 10.87	75 25.00	9 4.50	25 8.33	5 5.00	14 7.00	27 13.50	8 8.00	- -
	性器ヘルペスウイルス感染症	男女計	58 3.87	10 3.33	33 16.50	1 0.33	- -	- -	14 7.00	- -	- -
		男	35 2.33	10 3.33	22 11.00	- -	- -	- -	3 1.50	- -	- -
		女	23 1.53	- -	11 5.50	1 0.33	- -	- -	11 5.50	- -	- -
	尖圭コンジローマ	男女計	59 3.93	8 2.67	33 16.50	14 4.67	1 1.00	1 0.50	2 1.00	- -	- -
		男	55 3.67	8 2.67	33 16.50	13 4.33	- -	1 0.50	- -	- -	- -
		女	4 0.27	- -	- -	1 0.33	1 1.00	- -	2 1.00	- -	- -
	淋菌感染症	男女計	58 3.87	31 10.33	12 6.00	9 3.00	1 1.00	4 2.00	1 0.50	- -	- -
		男	49 3.27	28 9.33	12 6.00	7 2.33	- -	2 1.00	- -	- -	- -
		女	9 0.60	3 1.00	- -	2 0.67	1 1.00	2 1.00	1 0.50	- -	- -

※ 上段：報告数、下段：定点当たり報告数

表7 病原体検出状況 -2022年-

(定点把握対象疾患)

臨床診断名 (疑いを含む)	検出病原体 (遺伝子検出を含む)	検体採取月												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
RSウイルス感染症	検査症例数						4	8	2					14
	RSウイルスA型						2	3	2					7
	不検出						2	5						7
感染性胃腸炎	検査症例数			1										1
	ノロウイルスGII			1										1
手足口病	検査症例数								2					2
	不検出								2					2
突発性発しん	検査症例数				1	1			1					3
	不検出				1	1			1					3
流行性角結膜炎	検査症例数				1					1	1	1	1	5
	アデノウイルス37型				1									1
	アデノウイルス53型											1	1	2
	アデノウイルス64型									1	1			2

(全数把握対象疾患)

臨床診断名 (疑いを含む)	検出病原体 (遺伝子検出を含む)	検体採取月												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
ジフテリア疑い	検体数	1							1					2
	不検出	1							1					2
細菌性赤痢疑い	検体数												1	1
	不検出												1	1
腸管出血性大腸菌感染症	検査症例数	1			6	4	5	9	8	4	3			40
	<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT1&2				1		1	3	5	2	2			14
	<i>Escherichia coli</i> O157:H- VT1&2							1			2			3
	<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT2						3	1	3					7
	<i>Escherichia coli</i> O157:H- VT2	1												1
	<i>Escherichia coli</i> O26:H11 VT1					5		1		1				7
	<i>Escherichia coli</i> O111:H- VT1&2								1					1
	<i>Escherichia coli</i> O121:H19 VT2											1		1
	<i>Escherichia coli</i> O145:H- VT1							1	1	1	1			4
	<i>Escherichia coli</i> O145:H- VT2										1			1
	<i>Escherichia coli</i> O8:H- VT-									1				1
バラチフス	検査症例数							2						2
	<i>Salmonella enterica</i> sudsp. <i>enterica</i> serovar Paratyphi A								2					2
E型肝炎	検査症例数						2			1		1		4
	E型肝炎ウイルス3型						1							1
	E型肝炎ウイルス 型別不明									1				1
	不検出						1					1		2
A型肝炎	検査症例数		2				1					1		4
	A型肝炎ウイルス(遺伝子型IA)		1											1
	A型肝炎ウイルス(遺伝子型III A)						1							1
	不検出		1									1		2
エムボックス疑い	検体数									1				1
	不検出									1				1
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	検査症例数				1									1
	不検出				1									1
つつが虫病	検査症例数				1			1	1		1			4
	つつが虫病リケッチア Kuroki型											1		1
	不検出				1				1	1				3
デング熱	検査症例数								1		2			3
	デングウイルス2型								1					1
日本紅斑熱	検査症例数											2		2
	不検出								1		2			3
レジオネラ症	検査症例数						1	2						3
	<i>Legionella pneumophila</i> SG1						1	2						3



表7(続き) 病原体検出状況 -2022年-

(全数把握対象疾患)

臨床診断名 (疑いを含む)	検出病原体 (遺伝子検出を含む)	検体採取月												合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
カルバペネム耐 性腸内細菌科細 菌感染症	検査症例数	1		2	1	2		1	3	3	1	1	1	16	
	<i>Enterobacter cloacae</i> IMP型メタロ-β-ラクタマーゼ産生性										1			1	
	<i>Escherichia coli</i> NDM型メタロ-β-ラクタマーゼ産生性									1				1	
	<i>Enterobacter cloacae</i> カルバペネマーゼ非産生							1		1				2	
	<i>Escherichia coli</i> カルバペネマーゼ非産生												1	1	
	<i>Klebsiella aerogenes</i> カルバペネマーゼ非産生			1	1	2			1					5	
	<i>Klebsiella pneumoniae</i> カルバペネマーゼ非産生	1		1					2			1		5	
	<i>Serratia marcescens</i> カルバペネマーゼ非産生									1				1	
	侵襲性肺炎球菌 感染症	検査症例数												1	1
		<i>Streptococcus pneumoniae</i> 血清型35B												1	1
風しん	検査症例数						1							1	
	不検出						1							1	
麻疹	検査症例数							1		1				2	
	不検出							1		1				2	

(その他の疾患)

臨床診断名 (疑いを含む)	検出病原体 (遺伝子検出を含む)	検体採取月												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
急性脳症(疑)	検査症例数									1				1
	コクサッキーウイルスA6型									1				1
小児急性肝炎	検査症例数						1					2		3
	不検出						1				2			3
脳症	検査症例数		1											1
	不検出		1											1
敗血症	検体数					1								1
	ライノウイルス					1								1
播種性血管内凝 固症候群(DIC)	検査症例数					1								1
	不検出					1								1

岐阜県感染症発生動向調査年報 2022 年（令和 4 年）  
2024 年 4 月発行

岐阜県保健環境研究所  
疫学情報部 感染症情報センター

〒504-0838 各務原市那加不動丘 1 丁目 1 番地

TEL 058-380-2100（代） FAX 058-371-5016

E-mail [c22614@pref.gifu.lg.jp](mailto:c22614@pref.gifu.lg.jp)

HP <http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kenko/kansensho/kansensyo/>